

2025 SPRING 情報誌

日防設ジャーナル

- 最新の犯罪情勢：「令和6年の犯罪情勢」
- 注目商品：雷サージ対策デバイスSPDについて
- 防犯設備士に向けて：「事件を読み解き情報を共有する」～闇バイト強盗の防犯対策～



No.148

陽春号



公益社団法人 日本防犯設備協会



i-PROは、2019年にパナソニックからカーブアウトして発足した
セキュリティ機器メーカーです。

日本国内での開発とサポート拠点をもち、
60年を超える歴史を信頼を背景に国内シェアNo.1を達成しています。

※出展：富士経済「DXを実現するセキュリティ関連技術・市場の将来展望2023」（2022年、レポート内でパナソニック/i-PROとして併記）



この社会の安心・安全を先進技術で見守る。

i-PRO
The Power of Truth

i-PRO株式会社

〒108-6014 東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティ A棟14階
https://i-pro.com/products_and_solutions/ja/surveillance



RBSSは防犯機器の安心マーク

RBSS (優良防犯機器認定制度)は
公益社団法人 日本防犯設備協会が
実施する認定事業です。

RBSSはRecognition of Better Security Systemの英文略称です。



優良防犯機器



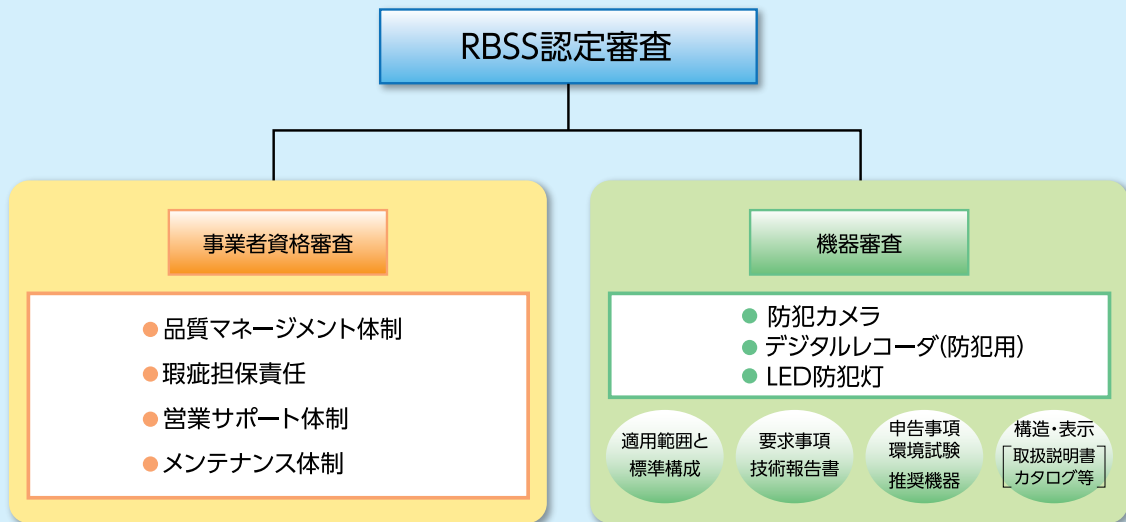
公益社団法人

日本防犯設備協会

は、防犯機器の安心マークです。

RBSS (優良防犯機器認定制度)は、公益社団法人 日本防犯設備協会が一般の方々の安全・安心に寄与することを目的に、防犯機器に必要とされる機能と性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「優良防犯機器」と認定することにより、優良な防犯機器の開発及び普及促進を図る自主認定事業です。

● 申請事業者(企業)の資格審査と申請機器審査の2重審査認定ですので安心です。



● 申請事業者の品質管理や企業姿勢及びサポート力などを審査します。

● 各機器の防犯上に必要な機能・性能や環境対応及び表示などを審査します。

日防設ジャーナル

2025 陽春号 No.148

CONTENTS

巻頭言 「地域社会の安全・安心を守るために」	3
三菱電機ビルソリューションズ株式会社 執行役員 日本事業統括本部 石井 周作	
リレートーク 「Safie しよう」で社会を変えよう	4
セーフイー株式会社 執行役員 営業本部副本部長 兼 VPoS 西村 宣昭	
最新の犯罪情勢 「令和6年の犯罪情勢」	8
警察庁生活安全局生活安全企画課 課長補佐 岡田 幸司	
防犯設備士、総合防犯設備士の資格更新制度の改正について	12
注目商品 雷サージ対策デバイス SPD について～防犯設備の雷防護にも効果を発揮～	14
株式会社サンコーシヤ 商品開発部 副技師長 山田 康春	
地域協会だより 三重県防犯設備協会の紹介	19
NPO 法人 三重県防犯設備協会 事務局長・理事 加藤 義雄	
活躍する防犯設備士 今こそ、防犯設備士の出番	22
NPO 法人 福井県防犯設備協会 理事長 池端 義雄	
総合防犯設備士コーナー 「防犯弱者の方々にも防犯が行き渡る活動を目指して」	23
総合防犯設備士委員会 特別委員 株式会社オリハルコン 代表取締役 南保 好子	
防犯設備士に向けて 「事件を読み解き情報を共有する」～闇バイト強盗の防犯対策～	25
公益社団法人 日本防犯設備協会 特別講師 富田 俊彦	
防犯設備士コーナー	28
2025年度 防犯設備士養成講習・資格認定試験のご案内／2025年度 総合防犯設備士受験セミナー・資格認定試験のご案内／ 2024年度 防犯設備士更新講習の結果と2025年度について／防犯設備士(優良)について／ 防犯設備士・総合防犯設備士の資格更新制度の改正について	
協会よりお知らせ	35
防犯設備士の地域活動拠点	42
協会出版物の販売についてのご案内	43
協会技術標準の販売についてのご案内	44
コラム 「動画で日防設の新たな道を切り開く」公益社団法人 日本防犯設備協会の挑戦	46
公益社団法人 日本防犯設備協会 運営企画会議 広報分科会 主査 株式会社ユーエム 代表取締役 池田 功平	
編集後記 / 奥付	49
広告掲載 i-PRO株式会社	表2

巻頭言

「地域社会の安全・安心を守るために」

公益社団法人 日本防犯設備協会 常任理事
三菱電機ビルソリューションズ株式会社
執行役員 日本事業統括本部

石井 周作



私は2023年6月に常任理事を拝命いたしました。以来、協会の皆さまの防犯対策に関する活動を改めて知る機会を得ることができ、皆さまのご尽力とご活躍に深く感謝しております。

近年、社会課題となっている匿名・流動型犯罪やサイバー犯罪、特殊詐欺など、犯罪の種類が多様化し、手口も巧妙化しています。私自身もスマホに「アルバイト募集 簡単な仕事で日当1万円から5万円 詳細はLineに…」というショートメールが届き、こうした入口なのだなと知ることができました。

このような環境下において、地域社会のネットワーク作りや物理的な防犯対策の重要性が一層高まっていると感じており、日本防犯設備協会の役割も、これまで以上に重要度を増していると考えております。

日本防犯設備協会は、防犯カメラや侵入監視・出入管理システム等の普及を通じて、地域社会の安全を守るための重要な役割を果たしています。防犯カメラの設置は、犯罪の抑止力として非常に効果的であり、万一犯罪が発生した際の証拠収集や防犯カメラのルー方式捜査にも大いに役立っています。また、侵入監視・出入管理システムの導入により、侵入を防ぐとともに侵入者を早期に発見し、迅速な対応が可能となります。これらの設備やシステムは、地域全体の防犯意識を高めるとともに、犯罪の発生を未然に防ぐための重要なツールとなっています。

私自身、個人的にもご近所さんと防犯対策について情報交換を行うなど、暮らしの中での防犯意識も高まっています。

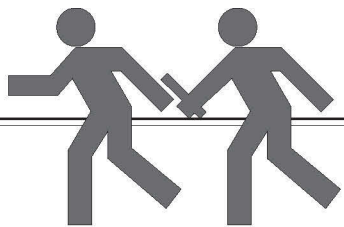
話は変わりますが、私は個人のボランティア活動として、地域の児童館で、来館される親子と一緒に遊

ぶ機会を持っています。本を見ながら電車の路線と車種をしてくれる電車好きのお子さん、おもちゃ料理を作って食べさせてくれるお子さん、一緒にかくれんぼをして遊んでくれたり、おもちゃの奪い合いでけんかを始める子供たちと楽しい時間を過ごしております。彼らからするとおじいちゃん世代の私と一緒に遊んでくれることに感謝していますし、いろんな気づきを得ています。その一つが、「1歳になる前からそれぞれの個性が芽生えているのだなあ」と感じたことです。個性だらけの会社内の皆さんに対する寛容さが増したような気がします(笑)。また、現役の子育て世代の方の大変さを身にしみて感じております。

子育て世代の親にとって、安全に関する心配事は尽きません。特に、子供たちが安全に過ごせる環境を整えることは、親としてそして私たちの最も重要な責務の一つです。子供たちが学校や公園、友達の家など、日常的に出入りする場所での安全確保はもちろんのこと、自宅周辺の防犯対策も欠かせません。

私たちの使命の一つは、地域社会全体の安全を守ることだと考えます。防犯設備の普及や防犯意識の向上を通じて、犯罪の発生を未然に防ぎ、安心して暮らせる社会を築くことが求められています。特に、子育て世代の親が安心して子供を育てられる環境を整えることは、私たちの重要な役割の一つと痛感しております。

最後になりますが、防犯・安全対策に対し、ご尽力いただいている皆様に、心から感謝申し上げますとともに、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。



「Safie しよう」で社会を変えよう



公益社団法人 日本防犯設備協会 理事
セーフィー株式会社 執行役員 営業本部副本部長 兼 VPoS 西村 宣昭

ご挨拶 & 自己紹介

この度、リレートークにご指名頂きありがとうございます御座います。

簡単に自己紹介をさせていただきます。

生まれは、千葉県柏市ではあるものの、小学校時代はルクセンブルグというベネルクス三国の一国である小公国で育ちました。町、学校ともに多国籍の方々と接する機会が多かったためか、幼少期から“日本人”としての自我が芽生え、その後の人生の大事な意思決定時には、日本人として世界でチャレンジするという意識が前提になっていました。



写真 ルクセンブルグ旧市街

就職活動においても、1社目のオリックス株式会社に入社した動機は金融×グローバルを大方針として掲げていたことが大きなモチベーションになりました。日本企業として、グローバルにチャレンジするという想いをもちながら、入社後も機会を頂き、東南アジアでのインフラ（不動産含む）事業投資、実装機・測定機器のレンタルモデルの組成、米国（テキサス州）駐在等の経験を頂きました。オリックス株式会社で多くのチャレンジを経験していく過程において、金融という武器にアドオンできる新たな付加価値として、何か面白いサービス、プロダクトはないものかを探索していました。そんな中、防犯カメラをクラウドベースで提供し、その映像をクラウドに蓄積しながらも、新たな付加価値サービスを提供していくというプラットフォーム事業会社と出会いました。それがその後、転職することになる“セーフイー”という会社です。


会社概要
safie

At a Glance

- 設立年月
2014年10月
- 従業員数（2025年1月）^{*1}
480人
- 年間売上高（FY2025予想）
18,400百万円
- ARR（2024年12月末）^{*2}
11,937百万円
- 課金カメラ台数（2024年12月末）^{*3}
29.3万台

^{*1} 各月別の人数
^{*2} ARR: Annual Recurring Revenue. 各四半期末時点のMRR (Monthly Recurring Revenue) を12倍して算出。MRRは対前月末時点における総課金となる契約に基づく当月分の料金の合計額（販売代理店経由の売上を含む）
^{*3} 各四半期末に販売したカメラ台数ではなく、各四半期末時点で稼働・課金しているカメラ台数

製品・サービスの概要



- 01 クラウドドリブンのカメラOS
- 02 強固なセキュリティ
- 03 誰もが使える高品質なUI・UX
- 04 拡張性の高いプラットフォーム

© Safie Inc. |

図 セーフイー株式会社 会社概要

創業メンバーは、ソニー出身者ということもあり、ターゲットとする市場も日本にはとどまらず、グローバル目線だったことも強く共感できました。オリックス在籍中にセーフイーとは、投資、販売、レンタルという観点で大いに接点を見出し、共創するという成功体験を築くことができました。

セーフイーとの再会

セーフイーへの投資後、新たな営業戦略のもと、多くの仕掛けを図りたく夢を見ていた矢先に、残念なことに社内の辞令で米国への転勤が決まり、セーフイーとのコラボレーションから身を引くこととなり、当時はすごく悲しく、落胆したことを覚えています。

ただ、米国転勤後もセーフイーの方々から連絡を頂けたり、新たなビジネスのブレインストーミングにつきあってくれたりと、物理的な距離があっても常に仲間意識をもってくれていたという暖かさを今でも覚えています。その後も接点が途絶えず、2021年9月末にセーフイーが上場後、大型の資金調達を見事に実現し、課金カメラ台数の拡大と合わせて、付加価値サービス提供を目指すべく探索業務を加速させるフェーズに移行しました。

そんな躍動感があるセーフイーで、映像を活用した新規事業の組成を期待値に、思い切って21年間お世話になったオリックスを卒業し、セーフイーに入社しました。

セーフイーでの活動開始

入社後は、日々起こる出来事が非常に刺激的で、充実した日々が続いています。その背景としては、主に下記があげられると認識しています。

- a) 実際に開発をされているメンバーと距離が近いため、開発者がどのような考え方で開発業務に向き合っている等理解する機会を頂けている点。前職ではプロダクト開発の現場から遠かったため、非常に刺激になっています。
- b) 業界・業態を水平に垣間見ながらも、特に小売・飲食、建設、不動産・製造領域での業界解像度をあげることができ、多くの業界キーマンと面談を重ねることで、各領域を深く理解できる機会も頂けている点。お客様にしっかり向きあうには、そのお客様が面する業界・業態をしっかりと理解する必要があることを改めて認識しています。
- c) セーフイーは“勝ち馬にのるのではなく、勝ち馬を自らつくる”という発想が強く、Safie Ventures（セーフイーベンチャーズ）というCVCを通じて、ベンチャー企業へ積極的な戦略投資をきっかけに投資対象先の商品をSafie化しながら、販売の推進を図っています。これからの技術・サービスをもっているベンチャーとの連携も魅力です。入社してから約3年が経とうとしていますが、ガムシャラにセーフイーのカルチャーを堪能しながら、クラウドカメラを拡販し続けました。

防犯、遠隔〇〇からの付加価値

入社してから多くの業界・業態に対して、防犯、遠隔〇〇用途でクラウドカメラの提供に専念し続けた結果、新たなヒントを頂くようになりました。

Safie自身が実際に映像を代わりに見て、安心安全のサポート、遠隔接客業務の代替を行えないか、という問合せが増えるようになりました。実際、2040年頃の日本をイメージするとすべての業界で約20%程の労働人口が減少するという“8掛け社会”を迎えます。将来くるその社会に早めに向き合うべく、新たなソリューション組成は必要不可欠と感じ、2025年には新子会社を立ち上げ、最先端のIoT(クラウドカメラ含む)、セーフイーならではのAI活用、第三者として“みる”というサービスができる事業を立ち上げます。

セーフイーが今後提供する課金カメラ台数が30万台から数百万台へ増加することを想定すると、その各ユーザーに応えられる付加価値提供をお客様目線で最速で提供する準備は急務と感じています。新会社の発表、新プロダクトを早く世の中に出せるように鋭意、全力で邁進したいと考えております。



図(「8掛け社会」に関する自社資料より)

2040年の日本

このまま日本のイノベーションが低迷し、経済成長率が2%も届かない日本を想像すると、不安でしかないと感じています。本質的な国力が低下することで、経常収支を構成するサービス収支がデジタル赤字起因で、低迷し続けるという懸念を感じています。ただ、挽回するべく日本にも多くの良きプラス材料もあり、戦略的に動けばチャンスも大いにあるとも感じています。

日本から新たなイノベーションを起すための仕掛けとして、下記要素が経済が好転するきっかけになると思います。

- 1) 優秀な研究員が日本に集う構造変革
- 2) ベンチャー企業へ投資マネーがより集まる戦略的な動き
- 3) 40～50代の優秀な人的戦力を大企業から新規事業・会社へシフトさせる戦略的な仕掛け
- 4) AIを更に活用しやすくするための、データホルダーとAI開発者をつなげるプラットフォーム化の動き等は強く推進

2025年に新会社を設立した際には、上記の1)～4)の動きを強く意識しながら事業運営を進めたいと思います。特に4)については、今回、NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）に事業を採択いただいた「AIソリューションプラットフォーム」を推進することで、しっかり新会社の新事業にもつながるように推進していきたいと考えています。

新事業が少しでも未来の日本に貢献することを夢みつつ、前向きに推進していきたいと思います。

「令和6年の犯罪情勢」



警察庁生活安全局生活安全企画課 課長補佐 岡田 幸司

1 はじめに

令和6年の犯罪情勢の説明に当たっては、まず、犯罪の発生状況の大勢を把握するため、刑法犯認知件数及びそのうち前年からの変動や傾向の変化がみられるものを取り上げ、そのうち特異な被害の拡大がみられる詐欺を取り上げます。

このほか、国民の治安に関する認識を把握するために、令和6年10月に警察庁において実施した「治安に関するアンケート調査」¹の実施結果についてご紹介させていただきます。

2 指標ごとの分析

(1) 刑法犯

刑法犯認知件数の総数については、平成15年から令和3年まで一貫して減少してきたところ、令和6年は73万7,679件²と、戦後最少となった令和3年から3年連続で前年を上回っております（前年比4.9%増加）。

認知件数の内訳を見ると、総数に占める割合が大きい窃盗犯が50万1,507件（前年比3.7%増加）と総数の増加に大きく寄与しているほか、風俗犯が1万8,465件（前年比56.8%増加）、凶悪犯が7,034件（前年比22.3%増加）、知能犯が6万1,986件（前年比23.9%増加）とそれぞれ大きく増加しています。

窃盗犯については、自転車盗（17万4,020件、前年同期比6.0%増加）及び万引き（9万8,292件、前年同期比5.5%増加）が大きく増加しています。また、金属盗³についても統計をとり始めた令和2年以降増加傾向にあり、令和6年は2万701件（前年同期比27.2%増加）となっています。

近年、組織的・広域的に金属盗や自動車盗、万引きが敢行され、盗品が海外へ不正に輸出されるなどの組織的窃盗・盗品流通事犯が発生しており、例えば、太陽光発電施設内の銅線ケーブルが大量に窃取され、これらの犯罪収益が不法滞在外国人等による匿名・流動型犯罪グループの資金源になっているなど、治安上の大きな課題となっています。

重要犯罪⁴の認知件数について、令和6年は1万4,614件と、前年比で18.1%増加となっています。その内訳を見ると、前記のとおり不同意わいせつ及び不同意性交等が大きく増加しているほか、殺人、略取誘拐及び強盗がいずれも前年比で増加となっています。殺人については、被疑者と被害者との関係としてこれまでも大きな割合を占めていた親族間での

¹ 全国の15歳以上の男女5,000人を対象に、年代別・性別・都道府県別の回答者数の割合が令和2年国勢調査の結果に準じたものとなるようインターネットを通じて実施したもの。

² 令和6年の数値は確定値。以下同じ。

³ 被害品が金属類（銅板、銅線、溝蓋・マンホール等）に係る窃盗。

⁴ 殺人、強盗、放火、不同意性交等、略取誘拐・人身売買及び不同意わいせつ。

発生が増加の主な要因となっているほか、略取誘拐については、わいせつ目的の事案及び未成年者を対象とした事案が、強盗については、路上強盗がそれぞれ増加の主な要因となっています。

また、SNS等で実行犯を募集する手口による強盗等が関東を中心に相次いで発生しており、こうした事犯についても匿名・流動型犯罪グループの関与が認められます。このような犯罪実行者募集情報に応募した者は、個人情報握られ、自身や家族への危害のおそれから離脱が困難となる実態があるところ、警察庁は令和6年10月、犯罪実行者募集情報の応募者やその家族等を保護すると呼びかけて警察への相談を促す動画を公開し、12月末までに全国で181件の保護措置を実施しました。

街頭犯罪⁵の認知件数について、令和6年は25万5,247件と、前年比で4.6%増加しています。その内訳を見ると、総数に占める割合が大きい自転車盗が前記のとおり大きく増加しています。また、侵入犯罪⁶については5万3,568件と、前年比で3.1%減少し、このうち侵入強盗、侵入盗及び住居侵入のいずれも前年比減少となっています。

(2) 詐欺

財産犯⁷の被害額については、約4,021億円⁸と前年比で59.6%増加し、平成元年以来最も高かった平成14年の水準を大きく上回っています。その内訳を見ると、詐欺による被害額が約3,075億円と前年比で大きく増加(89.1%増加)しています。

詐欺の認知件数について、令和6年は前年比で24.6%増加して5万7,324件となっており、詐欺における一被害当たりの被害額が高額化している実態が認められます。また、詐欺の犯行動機としては、「生活困窮」が占める割合が最も大きく(39.9%)、その割合は増加傾向にあります(前年比0.7ポイント増加)。

特殊詐欺の認知件数は2万987件⁹、被害額は約722億円¹⁰と、いずれも前年比で増加(それぞれ前年比10.2%、59.4%増加)し、被害額が過去最多となった平成26年を大きく上回るなど、厳しい情勢が続いており、犯行手口別に見るとオレオレ詐欺¹¹の認知件数は6,671件、被害額は約453億円と大きく増加しています(それぞれ前年比で68.7%、239.2%増加)。また、SNSを使用した非対面型の投資詐欺やロマンス詐欺(以下「SNS型投資・ロマンス詐欺」という。)¹²の被害が急増しており、令和6年は1万164件、被害額は約1,268億円と、それぞ

⁵ 路上強盗、ひったくり、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗、車上ねらい、部品ねらい及び自動販売機ねらいのほか、不同意性交等、不同意わいせつ、略取誘拐・人身売買、暴行、傷害及び恐喝のうち街頭で行われたもの。

⁶ 侵入強盗、侵入盗、住居侵入。

⁷ 強盗、恐喝、窃盗、詐欺、横領及び占有離脱物横領。

⁸ (2)における令和6年の数値のうち、特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺に係るものについては暫定値、それ以外については確定値。以下同じ。

⁹ 特殊詐欺の認知件数には、窃盗1,376件、恐喝14件が含まれる。

¹⁰ 特殊詐欺の被害額には、窃盗約1,990万円、恐喝約796万円のほか、キャッシュカード等を使用しATMから引き出された約46億円が含まれる。

¹¹ 親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る(脅し取る)もの。

¹² SNS型投資詐欺とは、SNS等を通じて対面することなく、交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、投資金名目やその利益の出手手数料名目等で金銭等をだまし取る詐欺(SNS型ロマンス詐欺に該当するものを除く。)をいう。また、SNS型ロマンス詐欺とは、SNS等を通じて対面することなく、交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、恋愛感情や親近感を抱かせて金銭等をだまし取る詐欺をいう。

れ前年比で164.3%、178.6%の増加となっています。

特殊詐欺については、事件の背後にいる暴力団や匿名・流動型犯罪グループが、資金の供給、実行犯の周旋、犯行ツールの提供等を行い、犯行の分業化と匿名化を図った上で、組織的に敢行している実態にあるほか、SNS型投資・ロマンス詐欺についても匿名・流動型犯罪グループの関与が認められます。

(3) 体感治安

前項までに述べたような指標からは捉えられない国民の治安に関する認識を把握するため、令和6年10月、警察庁において「治安に関するアンケート調査」を実施したところ、日本の治安について「よいと思う」旨回答した方は、全体の56.4%を占めました。

その一方で、ここ10年間での日本の治安に関し、「悪くなったと思う」旨回答した方は全体の76.6%を占めました。¹³

3 犯罪情勢の総括

インターネット上の違法・有害情報、特にSNS上に氾濫する犯罪実行者募集情報が深刻な治安上の脅威となっており、令和6年8月以降、SNS等で実行犯を募集する手口による強盗等の凶悪な事件が相次いで発生したほか、SNS型投資・ロマンス詐欺についても認知件数、被害額が共に前年比で著しく増加し、さらにSNSに起因する事犯の被害児童数も高水準で推移しているなど、インターネット上で提供される技術・サービスを犯罪インフラとして活用して実行される犯罪について、極めて厳しい情勢となっています。

また、匿名・流動型犯罪グループが深く関与している特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺、インターネットバンキングに係る不正送金事犯、クレジットカードの不正利用事犯の令和6年中の合計被害額が2千億円を超えており、匿名・流動型犯罪グループがこのような犯罪で得た収益を有力な資金源としているほか、犯罪によって獲得した資金を新たな資金獲得活動に充てるといった構造がみられ、治安上の課題となっています。

以上を踏まえれば、我が国の犯罪情勢は、厳しい状況にあると認められます。

4 今後の取組

国民の安全・安心を確保するため、警察としては、我が国の社会情勢等が大きく変化している中、警戒の空白が生じることを防ぎ、直面する様々な課題に的確に対処するため、総合的な対策を、引き続き強力に推進します。特に、令和6年8月以降、SNS等で実行犯を募集する手口による強盗事件等が関東を中心に相次いで発生したことを受けて、同年12月、犯罪対策閣僚会議で取りまとめられた「いわゆる「闇バイト」による強盗事件等から国民の生命・財産を守るための緊急対策」（以下「緊急対策」という。）に基づき、一層踏み込んだ対策を迅速かつ的確に講じます。また、これら強盗事件等を含め、匿名・流動型犯罪グループが、その匿名性、流動性を利用して、特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺、組織的窃盗・盗品

¹³ 「悪くなったと思う」旨回答した方が、その要因として想起する犯罪については、「オレオレ詐欺や投資詐欺、ロマンス詐欺、フィッシング詐欺などの詐欺」、「不正アクセスなどによる個人情報の流出」及び「空き巣など住宅へのどろぼう」が多く挙げられた。特に「オレオレ詐欺や投資詐欺、ロマンス詐欺、フィッシング詐欺などの詐欺」については全体の69.0%を占めた。また、「悪くなったと思う」旨回答した方のうち、その理由として73.7%が「テレビや新聞で犯罪についての報道を見ることが増えたから」を、58.3%が「インターネットニュースで犯罪についての報道を見ることが増えたから」を挙げていた。一方、自分や友人、知人、家族が「犯罪の被害に遭った、または遭いそうになったから」を挙げた方は14.2%となった。

流通事犯、インターネットバンキングに係る不正送金事犯等の現下の治安上の課題となっている事犯に深く関与している実態を踏まえ、これらの事犯の実態解明・取締り等に重点的に取り組むこととし、警察の部門や都道府県警察の垣根を越えて、警察の総力を挙げた戦略的な取組を推進します。

自転車盗等の街頭犯罪や万引きといった身近に存在する犯罪の抑止に向け、それぞれの地域における治安情勢等に応じ、地域社会や関係機関・団体等との連携の下、各種取組を推進します。

詐欺については、手口が急激に巧妙化しつつ多様化する中で、その変化のスピードに立ち後れることなく対処し、国民をその被害から守るため、令和6年6月、犯罪対策閣僚会議において決定された「国民を詐欺から守るための総合対策」及び緊急対策に基づき、詐欺手口の変化に応じ、地方公共団体、民間事業者等の協力を得ながら、各種施策を強力に推進します。また、特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺について、その被疑者や犯行拠点の多くは首都圏をはじめとした大都市圏に所在しているものの、全国各地で被害が発生しているという実態を踏まえ、捜査範囲が広域にわたる捜査を全国警察が一体となって効率的に進めるため、令和6年4月、他の都道府県警察から依頼を受けて管轄区域内で行うべき捜査を遂行する「特殊詐欺連合捜査班(TAIT¹⁴)」を各都道府県警察に構築したところ、こうした捜査体制を活用し、広域的な捜査連携を強化します。

これらの犯罪への対処を含め、その時々的情勢の変化に的確に対応するため、所属・部門を超えたりソースの重点化や能率的でメリハリのある組織運営を一層強力に推進することにより、警察機能を最大限に発揮し、国民の期待と信頼に応えていきます。

「令和6年の犯罪情勢」(警察庁)

(<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/crime/situation-reports.html>) を加工して作成

¹⁴ Telecom scam Allied Investigation Teamの略。

防犯設備士、総合防犯設備士の資格更新制度の改正について

防犯設備士、総合防犯設備士の資格更新制度の改正について、種々の検討を行ってきましたが、2025年2月28日(金)の理事会において、規程類を含めて承認されたので、改正の内容について説明します。

1. 背景

- (1) 資格更新対象者から、①更新期間が3年では更新期間が短すぎる、②費用が高すぎる、という不満を多数受けていました。
- (2) 同じ資格の中で、更新義務がある方と無い方が混在しており、更新義務がある方から不公平であるとの不満を多数受けていました。
- (3) 更新義務が無い方は資格者証に貼付されている写真が古いままで、本人確認に支障をきたす場合があります。

2. 目的

資格更新を始めた当初の目的である、①犯罪の手口、防犯機器の進化等に対する知識更新、②防犯設備士の所在確認、を果たすためと資格更新者の不満を解消すること。

3. 概要

改正は次の2段階で実施します。

1) 2025年4月1日施行

防犯設備士、総合防犯設備士の資格更新の有効期間を3年から5年へ変更します。
2025年4月1日以降の資格取得または資格更新に適用されます。

2) 2026年4月1日施行

- (1) 資格が停止されてから1年を超えても資格更新しない場合には資格が失効します。
(施行の際(2026年4月1日時点)、更新をしていないため資格が既に停止されている方は、施行後1年以内に資格更新をしなければ資格が失効します。)
- (2) 2012(平成24)年以前に防犯設備士の資格を取得した方も資格更新義務が発生します。
施行開始(2026年4月1日)から3年の猶予期間内に資格更新しないと資格が失効します。

※なお、上記の(1)、(2)で資格が失効した方で、やむを得ない事情があった場合はその事情が止んでから1年以内であれば、資格更新手続きで資格が復活します。

「やむを得ない事情」については、以下の通りです。

- ①病気又は負傷について療養していること
- ②法令の規定により身体を拘束されていること
- ③社会の慣習上又は業務の遂行上やむを得ない用務が生じていること
- ④積雪、高波その他の自然現象により交通が困難になっていること
- ⑤その他協会がやむを得ないと認める事情

(参考) 制度改正前後の対照表

防犯設備士の資格更新改正後の運用

No	項目	資格更新の義務無し		資格更新の義務有り	
		現状	改正後	現状	改正後
		H.24 年度以前の資格取得者で未更新		H.25 年度以後の資格取得者 + H.24 年度以前の資格取得者で更新	
1	更新間隔 有効期限を過ぎると資格 停止となる	更新義務無し	5 年	3 年	5 年
2	資格停止期間 資格停止期間の間に資格 更新すれば資格停止を解 除、過ぎたら資格失効	概念無し	1 年間(※ 1)	期限なし	1 年間(※ 2)
3	資格更新時の特典	H.25 年度以後の資格取得者の特典に加え て、最新の防犯設備士テキストを無償進呈 (11,000 円相当)		日防設ジャーナルを閲覧可能 防犯設備士(優良)	
4	やむを得ない事情で失効し た者に対する救済処置 (再度資格取得したい場合)	概念無し	やむを得ない事情があ り、それが解消してか ら 1 年以内に「更新 手続き」を取った場合 は資格を与える	概念無し	やむを得ない事情があ り、それが解消してか ら 1 年以内に「更新 手続き」を取った場合 は資格を与える

※1

H.24年度以前の資格取得者が新制度の施行後初回の資格更新するまでの猶予期間は3年間、初回更新後の資格停止期間は1年間とする。

※2

新制度施行時に資格停止状態にある者は施行から1年以内に資格更新しなければ資格が失効する。

総合防犯設備士の資格更新改正後の運用

No	項目	現状	改正後
1	更新間隔 有効期限を過ぎると資格 停止となる	3 年	5 年
2	資格停止期間 資格停止期間の間に資格 更新すれば資格停止を解 除、過ぎたら資格失効	期限なし	1 年間(※ 1)
3	資格更新時の特典	日防設ジャーナルを閲覧可能	
4	やむを得ない事情で失効し た者に対する救済処置 (再度資格取得したい場合)	概念無し	やむを得ない事情があ り、それが解消してか ら 1 年以内に「更新 手続き」を取った場合 は資格を与える

※ 1

新制度施行時に資格停止状態にある者は施行から 1 年以内に資格更新しなければ資格が失効する。

雷サージ対策デバイスSPDについて ～防犯設備の雷防護にも効果を発揮～



株式会社サンコーシャ 商品開発部 副技師長 山田 康春

【会社紹介】

株式会社サンコーシャ（所在地：東京都品川区、代表取締役社長：伊藤 眞義）は、昭和5年の創業以来、自然災害である「雷」と向き合い、90年以上にわたり雷防護技術を磨いてまいりました。通信・電力網整備などの戦後復興事業への貢献をはじめ、高度成長のインフラ構築を支えてきたのも弊社の技術です。

避雷管や保安装置の開発・製造・販売といった雷防護を基軸にしつつ、気象観測装置の開発や光通信関連、気象情報サービスなどの新事業に取り組んでまいりました。現在では観測・調査から製品の提供・工事までトータルにご提案できる世界唯一の「総合雷防護企業」として揺るぎない地位を獲得しております。

歴史と共に培った最新の技術でこれからも安心・安全を提供し、世界中のお客様にさらに広く親しまれるサンコーシャを目指して、皆様とともに進んでまいります。

1、はじめに

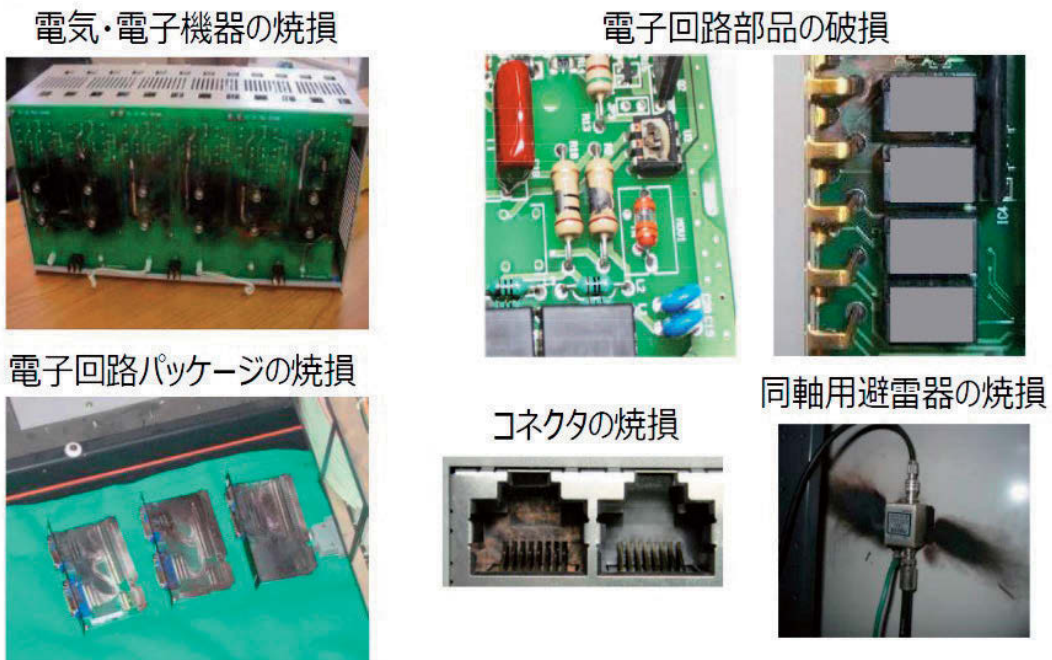
近年、日本における侵入窃盗事件は、一戸建住宅を中心に多発していますが、事務所や生活環境営業所（コンビニ・ホテル・旅館・深夜飲食店等）の事件も多く発生しています。それら施設では、防犯対策として防犯カメラや屋外侵入センサー、入退出管理など多くの防犯設備が設置されています。最近では屋内外のあらゆる設備がネットワークにより接続されており、高度なセキュリティ機能を有している反面、雷放電による電磁界の急変によって発生する雷サージの侵入リスクが高まり、機器故障や誤動作が多発しているのが現状です。これらの雷サージリスクから機器を保護する目的で様々なSPD（Surge Protective Device）が製品化され市場に投入されておりますが、本稿では雷サージとはどのようなものか、その雷サージからどのように設備を守れば良いか事例など踏まえてご紹介させていただきます。

2、雷サージとは

(1) 雷の影響

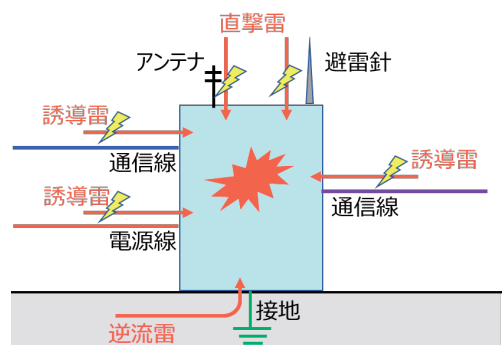
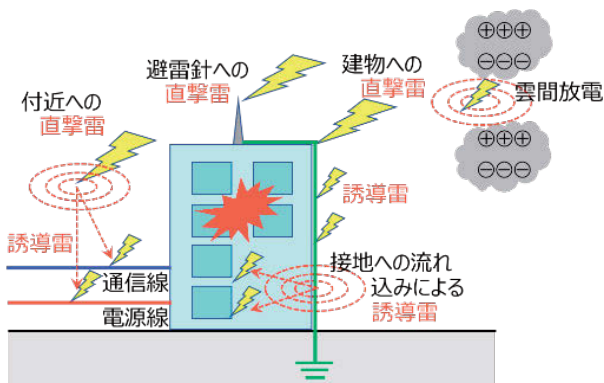
雷による機器への影響は、直撃雷を受けた建物内部だけに発生する訳ではありません。雷は短時間に莫大な電流が流れる為、大きな電磁界が発生します。この電磁界が金属線路に雷サージを誘導し金属線路に接続された機器まで伝搬して影響を及ぼします。落雷点から数km先に被害が及ぶ事もあり、落雷時はもちろんのこと雲間放電でも発生します。（図1）

(2) 雷サージによる被害



(3) 雷の侵入経路

雷害は、近年の高度情報化と、これに伴うネットワーク化によって増大しています。これは、ネットワーク化によって、雷の入口と出口が形成されたことによります。これまで雷害とは無縁であった機器もその対象となります。一方、高度情報化社会を支えているIoT機器には多くの半導体デバイスが使用され小型化・高密度実装されている事から雷などの異常電圧に対しては脆弱となっています。これらの電子機器に影響を及ぼす雷の侵入経路は電源線路、ネットワーク・通信回線、接地線、空間（電磁波）等が考えられます。(図2)

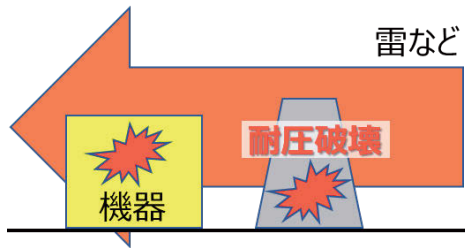


(4) 機器の耐圧破壊



雷による被害は、ほとんどが耐圧破壊による電流の流入によるものです。

機器は、通常耐圧を持っており、一定の電圧までは耐えることができます。機器が耐えられる範囲内でのサージ電圧の侵入では、機器は誤動作をする可能性はありますが、致命的に故障することは考えにくいです。



雷の発生によって機器が耐えられる耐圧の壁をはるかに超えた異常電圧が侵入してきた際には、機器の内部で絶縁破壊を起こして機器が故障します。誘導雷の場合には、単一機器が故障するだけで済む場合もありますが、直撃雷や付近への直撃雷による誘導雷の影響で被害が広範囲に及びます。接地に接続されていない機器でも侵入してくる雷サージによって機器の内部が耐電圧破壊を起こして故障することがあります。

(5) 現代社会は雷サージの脅威にさらされている

雷サージは金属線路のある場所ならどこにでも発生する可能性があります。家庭やオフィスを見渡しても、ほとんどの機器は何かしらの線につながれていることでしょう（例：電源線、電話線、同軸ケーブルやLANケーブル）。こうした線から雷サージが侵入し、機器内部を破壊するのです。

パソコン・カメラなどの情報機器は、省電力化によって駆動電圧が低くなり、その影響で機器の耐電圧も低くなっており、そのため、雷サージによる異常電圧には弱いという側面があります。特に、ネットワーク機器は電源線と通信線が雷サージの出入口を形成するため、雷サージの侵入を受けやすい傾向があります。

雷被害の原因たる雷サージの発生は防げませんが、侵入してきた雷サージをSPDによって低い電圧に抑制すること（機器内部が絶縁破壊を起こさない電圧に低減すること）は可能です。機器内部に大きな雷サージが侵入することを阻止することができれば、被害は減らせます。また、避雷針などの外部LPSを設置して安全に雷電流を接地へと導くとともに接地抵抗を低減して大地電位上昇を抑えることによって被害の波及も抑制することが可能です。IoTをはじめ、ネットワーク化によって我々の生活は便利になっていく一方で、これらに用いられる機器は、駆動電圧も低いことなどから雷などの異常電圧に対して脆弱です。そのために機器内部への雷サージの侵入を阻止することは大切です。

3. 防犯設備への主な雷サージ対策事例

雷サージの種類は、全述したように直撃雷・誘導雷・逆流雷などに分類され、何れも屋外に近い場所に設置されている電源線・通信線のケーブル類を介して機器に対して損傷を与えるため、屋外に設置されている機器と、屋内に接続されたネットワーク機器に対して実施する必要があります。

(1) 防犯カメラ向け雷害対策事例

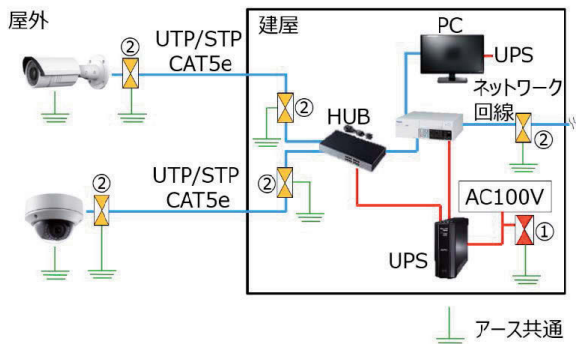


図3：LAN（PoE）回線の雷サージ対策事例

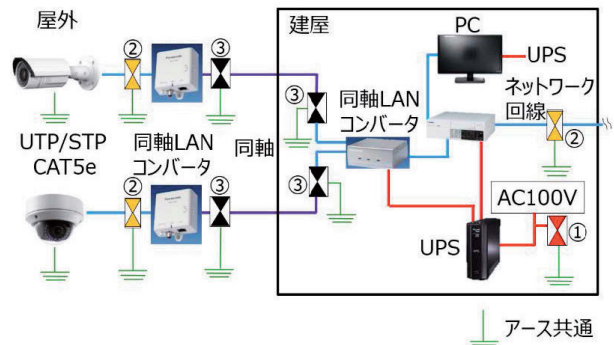


図4：LAN（PoE）～同軸コンバーター回線の雷サージ対策事例

(2) 入退出管理向け雷害対策事例（電気錠・電動スライドゲート等）

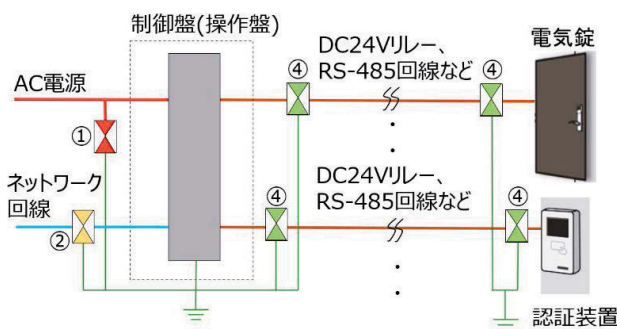


図5：ドア電気錠の雷サージ対策事例

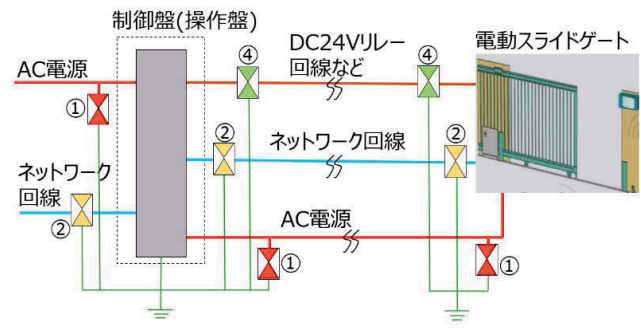


図6：電動スライドゲートの雷サージ対策事例

- ① 電源用SPD ② LAN用SPD ③ 同軸用SPD ④ 制御用SPD

※各アースは共通にし等電位化を推奨

4. 主な防犯設備向け雷サージ対策デバイス SPD ラインナップ

① 電源用 SPD 型式：SMBP-MZSR200JK2



低圧電源用 JIS クラス II SPD

- ・交流100V系 または 交流200V系
- ・単相2線用
- ・漏電遮断器の2次側に使用
- ・雷サージ電流が流れた回数を表示するカウンターつき
- ・SPDが劣化する前に交換を知らせる機能があるため、安全性が高い
- ・プラグインタイプのため、SPDプラグだけを交換でき、とても経済的

② LAN 用 SPD 型式 : LAN-CAT5e-P+II (R)



劣化診断付き LAN 用 SPD

- ・ 2.5GBase-T 回線のネットワーク機器の保護
- ・ ギガビットイーサネットの保護
- ・ ネットワークカメラの保護
- ・ 専用テスターを使って、SPDの劣化診断ができます
- ・ UPoEやPoE++等の8芯合計95WまでのPoEに適用可能
- ・ カテゴリC2、カテゴリD1 に対応

③同軸用 SPD 型式 : CX-E-60 (R)



監視カメラを雷サージから保護する同軸用SPD

- ・ アナログカメラの保護
- ・ AHD1.0, 2.0および3.0機器
- ・ HD-TVI1.0, 2.0および3.0機器
- ・ 同軸-LANコンバータの保護
- ・ 専用テスターを使って、SPDの劣化診断ができます
- ・ JIS カテゴリC2、カテゴリD1 対応


④制御用 SPD 型式 : ZP-DC24JK



直流信号回線を雷サージから保護する通信用SPD

- ・ DC 24V 信号回線
- ・ 制御回線
- ・ 薄型なので、省スペース化できます
- ・ 専用テスターを使って、SPDの劣化診断ができます
- ・ ケーブル接続は差し込み端子
- ・ JIS カテゴリC2、カテゴリD1 対応

【お問い合わせ】

 株式会社サンコーシャ

住所 : 〒 141-0032 東京都品川区大崎 2-11-1 大崎ウィズタワー 18 階

電話 : 03-3491-4331 FAX : 03-5496-4289

ホームページ : <https://www.sankosha.co.jp/>



三重県防犯設備協会の紹介

NPO 法人三重県防犯設備協会 事務局長・理事
防犯設備士 第 92-001 号

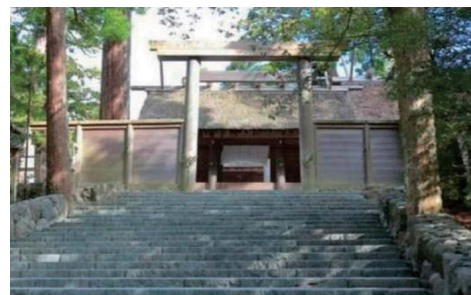
加藤 義雄



■協会概要

NPO法人三重県防犯設備協会は2006年10月に設立され、現在、正会員14社、賛助会員3社、個人会員24名、理事長はじめ役員6名で構成されています。

三重県、三重県警察、三重県防犯協会連合会と連携・協働し防犯展示、防犯講演、防犯診断をはじめ、三重県が推進する「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」など地域防犯力向上の施策へ協力し三重県の安全・安心まちづくりへ貢献しております。



■三重県の犯罪情勢

三重県では、昨年認知した刑法犯の件数が前年比978件増の10,933件で、3年連続で増加しており住宅を対象とした侵入窃盗(空き巣・忍込み・居空き)についても令和5年1207件で令和4年の727件から1.7倍と増加しております。

■設立からの主な活動状況

1 三重県の安全安心まちづくり事業の支援

三重県、三重県警察、三重県防犯協会連合会が実施する地域防犯活動や各種イベントに積極的に参画しています。

- ・三重県の安心・安全推進会議委員に理事長が委嘱され会議に参加
- ・三重県から「安全で安心な三重のまちづくりくらしづくり事業」を受託
三重県内で40名が伊賀・中勢と紀州・南勢地区で広報・啓発活動を実施(2009年)
- ・三重県から「住宅防犯設備地域人材育成事業」を受託
企画コンペに応募し受託、募集した15名を教育、12名が防犯設備士を取得、現在、当協会の会員として、また防犯スペシャリストとして活躍しています。(2011年)
- ・三重県の「三重県防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」および「防犯カメラ設置のススメ」の作成に協力(2016年)
- ・三重県から地域防犯力向上支援事業にかかる防犯診断業務を受託
熊野地区の主要施設、県道沿いの防犯環境を診断(2017年)



2 防犯啓発活動

1) 防犯セミナー

- ・三重県警察学校で新人警察官、係長クラスへのフォローアップ研修を実施
- ・三重県と協働し一般県民や三重県が組織する「防犯リーダー」への研修、防犯スペシャリストが講師を担当して実施

2) 防犯診断

- ・自治体、警察や自治会の依頼で地域の防犯診断を実施し、報告会で説明
- ・テナントビルのオーナー会社の依頼でビルの防犯診断を実施、報告書を作成

3) 防犯機器の展示、説明

三重県、三重県警察、市町と連携して各種イベント会場、講演会会場などで防犯機器を展示、イベント会場ではガラス割り実演を通して防犯ガラスの効果をPR、相談コーナーを設けて防犯相談に対応

3 年賀寄付金配分事業で小学校の通学路の安全調査を実施

令和2年度より4年間に亘り、日本郵便年賀寄付金配分事業として、上記事業に取り組み津市内の小学校に対して、三重県警察、PTA、地域ボランティアと共同で通学路の危険箇所の調査、交通安全調査、夜間照度調査を実施し、調査結果を冊子に纏め上げ、小学校3年生児童に対して防犯授業を実施し調査冊子を全校児童の家庭に配布しました。



4 認定事業

県内のアパート、マンション、戸建て住宅を対象に防犯優良住宅認定事業を実施

協同認定機関として、アパートマンションは三重県建築士会、三重県防犯協会連合会と、戸建て住宅は三重県防犯協会連合会と連携、いずれの制度に対しても三重県警察の後援を頂いております。

防犯優良アパート認定制度(2013年スタート)

防犯優良マンション認定制度(2014年スタート)

防犯優良戸建住宅認定制度(2021年スタート)



5 第三者検証事業

街頭防犯カメラの設置、運用に関して自治会やまちづくり協議会などからの相談に応じる制度を創設しました。

6 三防設の活動状況開示と協会の認知度向上

1) 三防設通信の発行

会員向けの機関誌として三防設通信を2008年1月から年2回発行、現在34号を発行
三防設の状況を知っていただくため県警各署の生安課長、署長、県、自治体、県内防犯協会、市町の防犯担当、教育団体、関係企業、マスコミに約250部を配布

2) ホームページの運用

協会の活動状況、認定事業など事業内容の紹介、会員紹介

■問題点と今後の課題

1 理事中心の活動

理事中心の活動となっており、事務局長をのぞく全員が現役の会社経営者や会社員であり負担が極めて大きい。
今後、防犯スペシャリストや一般会員の参画を進めていきたい。

2 会員のメリット

会員に対するメリットづくりが課題、会報誌「三防設通信」の配布や年1回の総会、スキルアップ講習、その後の懇親会程度のフィードバックで、会員の事業への還元が難しい。

会員企業で地域別に受け皿となる拠点づくりを進めたい。

3 財政基盤が乏しい

会費収入の他、一部自治体からのイベント時の講演や防犯機器の展示、説明、相談デスク設置等に支給される収入や4年間に亘る年賀寄付金などが主な収入源です。

期待した防犯優良住宅認定事業もニーズの掘り起こしや営業力不足もあり低調に推移しています。

■日防設、地域協会との連携強化

日防設では、「地域協会連絡会議」をはじめ新代表理事を中心とした地域協会との情報の共有・連携強化や事業計画に防犯設備士の知名度向上を入れていただくなど、今後、地域協会への支援・助成活動が積極的に推進されることを期待しております。

また、三防設としても、三重県、三重県警察のご指導をいただきながら防犯優良住宅認定事業や防犯カメラ設置への第三者検証業務などの推進や三重県のアクションプランへの協力を通じて安全・安心な三重のまちづくりに貢献して参りたいと念じております。

今こそ、防犯設備士の出番



NPO 法人 福井県防犯設備協会 理事長 池端 義雄

福井県防犯設備協会は、福井県防犯協会・福井県警察本部からのご依頼を受け、2005年に発足し「防犯ドクター制度」と名付け福井県内の防犯診断を致しました。ドクターと名付けたのは、診断だけでなく治す方法を知っている事からでした。

【協会の主な活動経緯】

■2005年 福井県防犯設備協会設立 (任意団体)

- ・「防犯ドクター制度」活動開始
2005年～2007年の3年間にて約3,000世帯
1日10世帯～20世帯診断

■2008年 特定非営利活動法人 福井県防犯設備協会設立

- ・「防犯ドクター制度」継続
2008年～2010年の3年間にて7,863世帯(のべ507回)
前回と同じ方法で活動しました。当協会員は協会制服を作成し着用。
- ・「防犯実践塾」の開催
防犯実践塾 2008年～2016年の9年間にて36,700名
(のべ708回実施)

【防犯活動の具体例】

- ・「防犯ドクター制度」手法
制服姿の警察官に同行頂き、当協会防犯設備士が住人の方に住宅廻りと住宅を観て回り防犯診断し、防犯対策方法をご説明する。
- ・「防犯実践塾」手法
「防犯ドクター制度」の活動説明や防犯対策・オレオレ詐欺の事例を出し注意を促しました。
公民館などをお借りして、防犯実践塾の開催や、色んな会合にもお邪魔し開催いたしました。
- ・各交番の警察官や各防犯ボランティア団体様にお集まり頂き「防犯ドクター制度」活動を広げようと、活動方法説明会を開催しお願いいたしました。

- ・「防犯ドクター制度」を、福井県外防犯協会様や防犯設備協会様方のご要望を頂き、視察と説明会も開催しました。
- ・県外へ出張し「防犯ドクター制度」説明会も開催しました。

この9年間で、福井県の犯罪認知件数は下がり、福井県内各所住宅で防犯対策され、何よりも、防犯意識の高揚がなされた事が見て分かるほどにまできました。

【今後の展望】

この活動を福井県内の自治会長会に出席し、「防犯ドクター制度」説明会を開催させて頂いた時に「そんな制度が有るのならばぜひおこなってほしい、チラシでの防犯対策方法では余り見ないし、分かりにくい」とのご意見を頂きました。

私は今、セキュリティ業務の会社を運営しておりますが、お客様から自分の家のセキュリティご相談が増えていきますし、仕事も増えていきます。

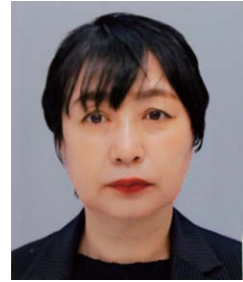
今こそ又、「防犯ドクター制度」この活動が必要と強く思っています。

我々防犯設備士が活動し活躍しなければと考えます。

「防犯弱者の方々にも防犯が行き渡る活動を目指して」

総合防犯設備士委員会 特別委員
株式会社オリハルコン 代表取締役

南保 好子



【防犯とのかかわり】

1964年の東京オリンピック前年に東京の下町で生まれた私にとって、高校を卒業して実家を出るまで、普段は鍵をかけるような生活を送ってきませんでした。周辺は町工場が多く、隣近所も皆顔見知り。ちょっとした外出なら隣に一声かけるだけで、鍵を閉める必要もなかったのです。そのような環境で育った私が、なぜ今、防犯の仕事に携わるようになったのか。まずはその経緯からお話しさせていただきます。

私がこの仕事に携わるようになって、約35年になります。最初は鍵屋で働き、電話対応や合鍵作りをしていました。しかし、お店で電話を受けているだけでは分からないことばかりです。そこで、現場に出て鍵屋の仕事をより深く理解することができれば、電話対応もより専門的な対応ができるようになるのではないかと考えました。まずはお店に近い現場の下見から始め、シリンダー交換や錠前加工など、徐々に仕事の幅を広げていきました。

また、2000年に東京都多摩市で錠前取扱業として店舗を開業し（開業した年にピッキング騒動が始まり）、2012年に現在の株式会社オリハルコンと改組し、現在に至ります。

【防犯弱者への防犯に対する目覚め】

このように実戦で少しずつ経験を積む中で、自分に足りないのは防犯に関する知識なのではないかと思ひ至りました。防犯といっても多岐にわたりますが、まずは防犯設備士の資格取得を目指して勉強しようと決意しました。勉強を始めてみると、自分が知っていた防犯の知識はほんのわずかなものに過ぎなかったことに気づかされました。一般の方を対象とした仕事を通して鍵に関する知識はありましたが、防犯全体の理解は不足していたのです。また、2000年前後に世間を騒がせたピッキングによる侵入事件や、その頃から出始めたオレオレ詐欺（現在の特殊詐欺）などの犯罪が表面化するにつれて、防犯は身近で誰にでも必要なものであるにもかかわらず、知識を持たない弱者ほど被害に遭いやすいということに気づいたのもこの頃でした。私はそのような防犯弱者ともいえる人たちに、防犯に対するより有効な情報を届けたいと考えるようになっていきました。

実際にピッキングなどの被害にあわれた方のお話を聞いていますと、「知らない人が自分の家の中に入ってきて、家の中を荒らされたと思うと気持ち悪い。また、再び同じようなことがあったらと考えると、この場所で生活を続けていくことが不安であり、精神的にもつらい」との話を聞いた際には、ニュースとして単にピッキング騒動などと報道されていますが、当事者にとっては大変重いものなのだと考えさせられました。このような気持ちになる方を一人でもなくしていきたいと考えるようになり、自分が周りの人たちに防犯の意識を高めていただくためには、自分自身がもっと実戦を経験し、より知識を高めていく必要があると感じ、2007年には防犯設備士を、2017年には総合防犯設備士の資格を取得しました。これらの経験と知識を通して一般の方に犯罪の恐ろしさをわかりやすく説明し、防犯への理解と行動につなげていただけるようにしたいと考えました。

【総合防犯設備士としての今後の活動】

総合防犯設備士の試験は、想像以上に難しく、普段あまり触れることのない分野も多かったため、合格には多くの勉強が必要でした。しかしながら、この資格を得たことで防犯に関する知識をより一層深めることができたのも事実です。多くの総合防犯設備士の方とは目指す方向が少し異なるかもしれませんが、私はこの資格を生かして、防犯弱者の方々に防犯を身近に感じてもらえるような活動をしたいと考えています。

防犯に関する仕事の頂点を目指すのではなく、防犯の裾野を広げる立場で活動していきたいと思っています。最後に、これまでこの分野で活動されてきた先輩方に敬意を表し、その志を少しでも継いでいけるよう、日々活動していきたいと思っています。

「事件を読み解き情報を共有する」 ～闇バイト強盗の防犯対策～



公益社団法人 日本防犯設備協会 特別講師 富田 俊彦

1 特殊詐欺から変容した闇バイト強盗

2003年(平成15)年から国を挙げて取り組んだ犯罪抑止対策によって侵入盗は年々減少し大きな成果を上げましたが、これに対し、同年に、初めて認知された「オレオレ詐欺」は、次第に増加していきました。

「オレオレ詐欺」の認知件数のピークは、2004(平成16)年で、犯行手口は日々進化して、2008(平成20)年まで高水準で推移し、以降の認知件数は減少傾向にありましたが、2014(平成26)年の「還付金詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺」などの「特殊詐欺」による被害総額は窃盗の被害総額を上回り、財産犯の主体が窃盗から詐欺に移り、同年ころから、闇バイトで応募した中、高、大学生などの若者が、「掛け子」「出し子」などの容疑で多数検挙されました。

特殊詐欺から闇バイト強盗へ変容したのは、2019(平成31)年、東京都渋谷区と江東区で発生した「アポ電強盗事件」が始まりで、2022(令和4)年～2023(令和5)年にかけて、東京都、山口、広島、栃木、埼玉、神奈川、茨城の各県で発生した一連の「闇バイト強盗事件」では「ルフィー」と名乗る今村被告等の犯行グループがフィリピンからSNSで実行犯に指示しており、指示役3名とリクルート役1名は逮捕されましたが、同種の犯罪は無くならず、第2、第3の「ルフィー」が犯行を繰り返しており、指示役や首謀者(暴力団関係者)を検挙しない限り事件は収束しません。

2024(令和6)年、1都3県で連続発生した「闇バイト強盗事件」は深夜から未明にかけて、家人が就寝中、複数人で住宅に「押し入り」緊縛して暴行を加えて死傷させ金品を強奪する、極めて凶悪で危険な犯行の「押し入り強盗事件」です。

2 激変する犯罪手口

最近、キャッシュレス時代を反映して、スマートフォンを財布代わりに使用している現役世代をターゲットにした「SNS型金融取引詐欺・ロマンス詐欺事件」が増加しており、2024(令和6)年の認知件数は、1万0,164件(前年比+6,318)で、被害総額1,268億円(前年比+812億円)と激増しています。更に、外国の犯罪拠点から警察官を装って電話を掛けてくる逮捕状詐欺等の新たな手口の詐欺が多発しています。

また、高齢者をターゲットにした特殊詐欺事件は相変わらず発生していますが、直接タンス預金の現金を狙い高齢者の家をターゲットにした強盗事件など、最近の匿流犯罪グループの急激に変化する犯行は国民を震撼させており、犯行手口の実態に対応した防犯対策を真剣に考えなければなりません。

3 闇バイト強盗事件を読み解く

「一連の強盗事件で共通していること」

- 今まで犯罪被害が無かった地域を狙う
- 資産家の住宅を狙う…船橋市、他
- 高齢者だけの住宅…横浜市、三鷹、葛飾、他
- 女性2名だけの住宅…さいたま市、国分寺、白井、市川
- 比較的、隣家が離れている、角地の大きな住宅
- 植木、生け垣の手入れがされていない住宅
- 目立つ防犯対策がされていない住宅 (CP製品、機械警備なし)
- 道路から侵入口が見えにくい箇所
- 窓ガラスを破って侵入することが多い
- 複数人で家人を粘着テープで緊縛して暴行を加え脅迫する
- 実行犯は指示役のSNSで指示を受けながら犯行する
- 家人が大声を出すと逃げる…鎌ヶ谷他
- 車を利用する
- 指示役の指示通りに犯行するが報酬を払われず使い捨てにされる

4 戸建住宅における侵入強盗の防犯対策

5団体防犯建物部品普及促進協議会の調査によると、住宅購入者445人のうち、最近の住宅への侵入犯罪の多さを受けて、自宅の防犯対策を強化した、もしくは防犯対策をしたいと思っている人が85%もいたと防犯意識の高さを伝えています。

侵入強盗の防犯対策では、侵入を即時に検知し、住宅への侵入に時間を掛けさせて、侵入を諦めさせる対策を強化することが重要です。

(1) 敷地内の防犯対策

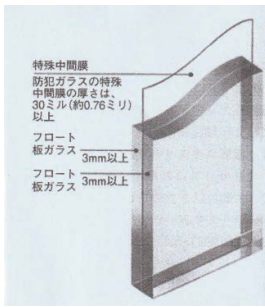
自宅の敷地内に不審者を入れない防犯対策(住居侵入罪)

- 理由もなく敷地内に不法侵入して来たら光や警報音などで退去要求をする。
- 門扉を開け、塀を乗り越え、生け垣を潜り込み、金網を切断するなどして敷地内に侵入した場合にはブザーやライトを使用して退去要求をする。
- 対策の「参考例」として「スマホ連動型の防犯カメラ」を設置して不法侵入の状況を録画するとともに、画像を携帯のスマホで受信して、音声で警告音を発報する。

(2) 建物に対する防犯対策

建物内に侵入させない防犯対策

- 戸建住宅の開口部には「防犯性能の高い建物部品 (CP部品) の窓ガラス、格子、雨戸、窓用シャッターなどを適切に設置して、犯人に5分以上の時間を掛けさせて、侵入を手こずらせ、諦めさせることが必要です。



CP 部品の防犯ガラス



CP 部品の窓用シャッター



CP 部品の格子



CP 部品証票

【CP部品の合格基準である5分間は家族の命と財産を守る5分です】

不法侵入者に対して5分の時間的余裕があれば家人は

- 犯人の攻撃に気付くことができる
- 110番通報をすること・家族や近所に知らせることができる
- 逃げるることができる

など、凶悪で危険な押し入り強盗から、わが身と家族の命、大切な財産を守ることが可能であり、戸建住宅の開口部には5分以上の攻撃試験に合格した防犯性能の高い建物部品 (CP部品) を設置することを推奨します。

(3) 家の中へ侵入された場合の防犯対策

- 家屋内の一室(寝室など)に内開きドアを設置して外部から侵入することができないセフティールーム(パニックルーム)を作って家族の身の安全を確保する。

(4) 地域における防犯対策

現在どの地域でも共通して、地域住民の高齢化や現役世代の共稼ぎ世帯の増加などの理由により、自治会・町内会離れが進み地域活動の低下とコミュニケーション不足などが原因で地域の防犯力の低下が懸念されています。

闇バイト強盗のグループはリホーム業者や工事関係者、廃品回収業者などを装って訪問し家族関係や資産状況、家の間取りなどを下見調査しているのです。この様な訪問者は絶対に家の中に入らずに、不審と思われるときは直ちに「#9110」で警察に通報するとともに地域全体で情報を共有して、犯罪者を追い出し、地域に近づけさせないことが必要です。

5 防犯設備士の役割

現代社会はAIが飛躍的に発展を遂げ、身近に感じるようになり、SNSを使用した犯罪者の日々進化し悪質、凶悪化して犯罪が先行し、その防犯対策が遅れを取り、国民を震撼させ、治安を揺るがしている事件を抑止するために、国を挙げて匿流犯罪グループの首謀者・指示役の摘発と関連犯罪の抑止対策を強力に推進中です。

この様な情勢の中で、地域防犯をリードする防犯設備士は結束して、最新の犯罪発生状況を正しく把握して、分析した情報を共有し、防犯のプロとして積み重ねてきた豊富な経験と専門知識を活かして知恵を出し、異業種の人達と協力して、警察・自治体・関係機関団体と連携して治安の難局を乗り越え、犯罪の起きにくい安全で安心できる社会づくりに向けて積極的に活動しなければなりません。

防犯設備士養成講習・資格認定試験の日程

年度	開催回	募集・講習・試験の日程
2025 年度	第 130 回	募集：3/24 ～ 5/10 講習：3/31 ～ 6/8 試験：4/ 7 ～ 6/8
	第 131 回	募集：6/23 ～ 8/3 講習：6/30 ～ 9/7 試験：7/ 7 ～ 9/7
	第 132 回	募集：9/22 ～ 11/2 講習：9/29 ～ 12/7 試験：10/6 ～ 12/7
	第 133 回 (2026 年)	募集：12/22 ～ 2/1 講習：12/29 ～ 3/8 試験：1/6 ～ 3/8

※募集・講習・試験の日程は変更となる場合があります。最新の情報は、当協会ホームページをご確認ください。<https://www.ssaj.or.jp/entry/schedule.php>



受講・受験は、IT 方式で実施しています

【受講】

インターネット（Wi-Fi も可）経由でストリーミング配信する講習動画を視聴する方式です。受講期間内であれば、何回でも視聴することができます。スマートフォンでも視聴可能ですが、小さな画面のため、講習用資料の文字が見えにくい場合もあることにご留意ください。

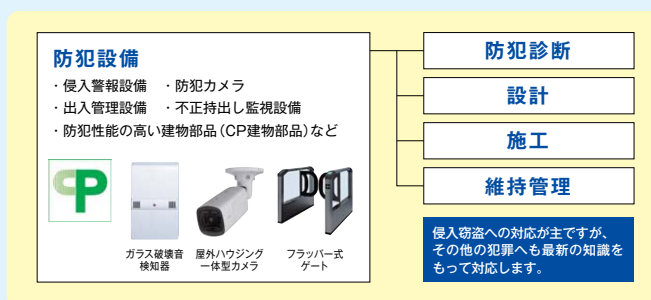
【受験】

全国 47 都道府県にある約 300 箇所のテストセンターで、ご都合の良い日時を各自予約して受験します。テストセンターにあるパソコンを使用してマウスで答えを選択する方式です。受験期間内であれば、予約は何回でも変更可能（予約した日の 3 日前迄）です。

防犯設備士は「防犯のプロフェッショナル」

防犯設備士は、防犯設備に関する知識・技能を有する専門家として当協会が認定する資格で、1992年より現在までに、32,000人を超える方が、資格を取得し、「防犯のプロフェッショナル」として、警察、自治体や各地域の防犯設備士関連の地域協会と連携し、地域の防犯対策や安全安心なまちづくりなどに活躍しています。

また最近では、防犯カメラ等の防犯設備を調達する際に自治体の入札仕様書に、「施工・調整や保守点検については、防犯設備士の有資格者が行うこと」ということが記載されることもあり、防犯設備士の役割がますます重要になってきています。



2025年度 総合防犯設備士受験セミナー・資格認定試験のご案内

総合防犯設備士は、総合力で様々な防犯課題を解決する専門家です。

- (1) 防犯設備士の上位資格であり、防犯システムにおける**監理、監査、コンサルティング**ができる能力を有する、**防犯設備関係の認定資格としては国内最高ランクのもの**です。「ハード(設備面)」だけではなく、**管理体制の構築・セキュリティ意識の高揚・監査**など、いわゆる「ソフト面」も含めた提言をします。
- (2) 防犯設備士に対する**指導・育成業務**を行うことができます。
- (3) 「セキュリティのプロ中のプロ」として**地域住民や警察・自治体関係者**などと協力し、積極的に地域での防犯活動を展開して、**地域の安全安心に貢献**しています。これらの活動の中で、**リーダーシップ**を発揮できる者として期待されています。

2024年度から試験制度を大きく変更し、受験資格の緩和や科目合格制度への切り替え等を行い、たいへん受験しやすくなりましたので、是非チャレンジをお願いします。制度変更の詳細はホームページをご覧ください。

https://www.ssaj.or.jp/security_officer_sogo/pdf/minaoshi.pdf



No	名 称	開 催 日	開催地	会 場 名	募集人員	募集期間
1	受験セミナーNo.1	7月16日(水)	—	オンライン	60名	6/9～7/9
2	受験セミナーNo.2	7月26日(土)	—	オンライン	60名	
3	受験セミナーNo.3	8月23日(土)	—	オンライン	60名	7/22～8/15
4	受験セミナーNo.4	9月 6日(土)	—	オンライン	60名	
5	筆記試験(一次試験)	10月 4日(土)	東 京	TKP浜松町南口ビジネスセンター	—	7/1～9/16
6			大 阪	新梅田研修センター	—	
7	講習認定試験(講習) 講習認定試験(面接)	11月 1日(土)	東 京	日本防犯設備協会 (または近隣会場)	書類審査 合格者	6/1～6/30
8	筆記試験(二次面接)	11月29日(土)	東 京	日本防犯設備協会	一次試験 合格者	—
9		12月 6日(土)	大 阪	新梅田研修センター		

2024年度の防犯設備士更新講習の結果と2025年度について

更新講習は2021年度から始め、4年目となりました。2023年度からは関東ブロックを新たに追加し、関東ブロック、中部ブロック、関西ブロック、九州ブロックで実施しました。運営は、日本防犯設備協会、ブロックで中心となって実施する地域協会と周辺の地域協会が協力して実施し、該当するブロック外からの参加も多く、好評でした。2025年度も同じブロックで開催します。

更新講習は次のような構成で実施しました。

1) 共通講習 13:30～15:00

各地域共通の講習内容で資格更新テキストの内容を説明します。資格更新テキストは、犯罪情勢、設備機器（出入管理設備、LED防犯灯）の情報更新の他、防犯カメラ特集として、4K/AHDカメラ、ネットワークの基礎、防犯カメラ画像と個人情報保護法との関係、施工など盛り沢山の内容となっています。更新対象者は参加必須。更新対象者以外は参加不可です。

2) 地域協会主催セミナー

地域協会が主催するセミナーで、更新対象者は参加任意、更新対象者以外も参加可能です。大阪は11:00～12:00、他の地区では15:10～16:40に実施しました。

3) 防犯設備の展示会

大阪は10:00～16:40、名古屋は10:00～12:00に実施しました。



防犯機器展示会の様子



共通講習の様子

※次ページに2024年度の更新講習全体のまとめを記載しました。

2024年度の更新講習のまとめ

NO	実施日	実施場所	共通講習の参加数	地域協会主催セミナーの内容	その他(展示会)
1	2024年 7月18日 (木) (東京)	ビジョンセンター 浜松町	58名 関東ブロック内:56名 ブロック外 : 2名 (内、総合:5名)	30名 ホットな現場からの犯罪手口と その対策、傾向について	無し
2	2024年 8月28日 (水) (名古屋)	ウィルあいち	41名 中部ブロック内:38名 ブロック外 : 3名 (内、総合:4名)	24名 AI機能付き防犯カメラ活用について	18名 10:00~12:00 防犯設備の展示会 8社
3	2024年 9月24日 (火) (大阪)	大阪府警備業 協会	77名 関西ブロック内:72名 ブロック外 : 5名 (内、総合:9名)	51名 防犯設備におけるサイバー攻撃の 現状と対策	104名 10:00~16:40 防犯機器の展示会 13社
4	2024年 10月11日 (金) (福岡)	福岡電気ビル 本館	44名 九州ブロック内:41名 ブロック外 : 3名 (内、総合:7名)	21名 1) 最近の犯罪状況とその対策 2) 安全・安心は当事者意識を 持って自己管理	無し
5	2024年 11月15日 (金) (東京)	IKE・Bizとしま 産業振興プラザ	87名 関東ブロック内:78名 ブロック外 : 9名 (内、総合:4名)	41名 防犯設備士資格の活用方法	無し
6	2025年 2月25日 (火) (大阪)	大阪府警備業 協会	46名 関西ブロック内:38名 ブロック外 : 8名 (内、総合:8名)	58名 サイバー攻撃の現状と対策	50名 10:00~16:40 防犯機器の展示会 12社

防犯設備士(優良)について

資格更新をしていただいた方の優位性を高めるために制定した制度です。

◆防犯設備士(優良)とは ※通称、優良防犯設備士(口頭で呼ぶ場合)

- (1) 資格更新を行い、かつ有効期限内であり、資格更新時及びその後も継続的に最新の知識を取得しており、社会的信頼性が高い。
- (2) 連絡先が明確であり、日防設から必要に応じて連絡することができる。
- (3) 2020年4月1日以降の資格更新者から適用開始

◆優位性を高めた内容

- (1) 資格者証を一新し、一目で防犯設備士(優良)であることがわかる。
- (2) 専用の名刺シールとネックストラップを使用することができる。
- (3) 日防設ジャーナルを毎号閲覧でき、その他の有用情報も継続的に閲覧できる。

◆防犯設備士(優良)の位置付け

広義では防犯設備士ですが、資格更新を行い、かつ有効期限内の方の呼称として、防犯設備士(優良)を使用するということ。防犯設備士は以下の3グループになる。

- ① 資格認定試験に合格して資格者証を取得後、初回の資格更新待ちのグループ
- ② 資格取得後、資格更新したグループ
(これを防犯設備士(優良)とする)
- ③ 2012年度以前に資格取得し、資格更新していないグループ

●新資格者証、名刺シール、ネックストラップのご紹介



名刺への記載例と名刺シール



資格者証携帯用ネックストラップ



防犯設備士/総合防犯設備士の 資格更新制度が大きく変わります

1. 2025年4月1日施行

防犯設備士、総合防犯設備士の**資格有効期間を3年間から5年間**に変更します。2025年4月1日以降に、資格を取得または資格更新を行う際に適用となります。

2. 2026年4月1日施行

1) 更新を行わなかったことによる資格停止期間は1年間とし、**資格が停止されてから1年^{*}を超えても資格更新しない場合には資格失効となります。**

※施行時に既に資格停止状態だった方については施行開始から1年間となります。

2) **平成24年度以前に資格を取得した、これまで資格更新義務が無かった方にも資格更新義務が発生し、施行開始から3年間の猶予期間のうちに資格更新しなければ資格が失効します。**

3) やむを得ない事情のため、1) 及び2) により失効した場合で、その事情が止んでから1年以内であれば、資格更新手続きで資格が復活します。

【やむを得ない事情】

- ① 病気又は負傷について療養していること
- ② 法令の規定により身体を拘束されていること
- ③ 社会の慣習上又は業務の遂行上やむを得ない用務が生じていること
- ④ 積雪、高波その他の自然現象により交通が困難になっていること
- ⑤ その他協会がやむを得ないと認める事情

防犯設備士の資格更新改正後の運用

No	項目	資格更新の義務無し		資格更新の義務有り	
		現状	改正後	現状	改正後
		H.24 年度以前の資格取得者で未更新		H.25 年度以後の資格取得者 + H.24 年度以前の資格取得者で更新	
1	更新間隔 有効期限を過ぎると資格停止となる	更新義務無し	5 年	3 年	5 年
2	資格停止期間 資格停止期間の間に資格更新すれば資格停止を解除、過ぎたら資格失効	概念無し	1 年間 (※ 1)	期限なし	1 年間 (※ 2)
3	資格更新時の特典	H.25 年度以後の資格取得者の特典に加えて、最新の防犯設備士テキストを無償進呈 (11,000 円相当)		日防設ジャーナルを閲覧可能 防犯設備士 (優良)	
4	やむを得ない事情で失効した者に対する救済処置 (再度資格取得したい場合)	概念無し	やむを得ない事情があり、それが解消してから 1 年以内に「更新手続き」を取った場合は資格を与える	概念無し	やむを得ない事情があり、それが解消してから 1 年以内に「更新手続き」を取った場合は資格を与える

※1

H.24年度以前の資格取得者が新制度の施行後初回の資格更新するまでの猶予期間は3年間、初回更新後の資格停止期間は1年間とする。

※2

新制度施行時に資格停止状態にある者は施行から1年以内に資格更新しなければ資格が失効する。

【やむを得ない事情】

- 1) 病気又は負傷について療養していること
- 2) 法令の規定により身体を拘束されていること
- 3) 社会の慣習上又は業務の遂行上やむを得ない用務が生じていること
- 4) 積雪、高波その他の自然現象により交通が困難になっていること
- 5) その他協会がやむを得ないと認める事情

総合防犯設備士の資格更新改正後の運用

No	項目	現状	改正後
1	更新間隔 有効期限を過ぎると資格停止となる	3 年	5 年
2	資格停止期間 資格停止期間の間に資格更新すれば資格停止を解除、過ぎたら資格失効	期限なし	1 年間 (※ 1)
3	資格更新時の特典	日防設ジャーナルを閲覧可能	
4	やむを得ない事情で失効した者に対する救済処置 (再度資格取得したい場合)	概念無し	やむを得ない事情があり、それが解消してから 1 年以内に「更新手続き」を取った場合は資格を与える

※ 1

新制度施行時に資格停止状態にある者は施行から 1 年以内に資格更新しなければ資格が失効する。

【やむを得ない事情】

- 1) 病気又は負傷について療養していること
- 2) 法令の規定により身体を拘束されていること
- 3) 社会の慣習上又は業務の遂行上やむを得ない用務が生じていること
- 4) 積雪、高波その他の自然現象により交通が困難になっていること
- 5) その他協会がやむを得ないと認める事情

東京都 都内自治体向け『地域における見守り活動支援事業』*ガイドラインで 優良防犯機器(RBSS認定機器)の利用、防犯設備士等の活用を推奨

東京都では、この度(令和7年4月)、都内自治体向けに『地域における見守り活動支援事業』*ガイドラインを改定作成しました。

同ガイドラインの中では、

- ①当協会が防犯機器に必要とされる機器と性能の基準を策定し、その基準に適合した機種を「優良防犯機器」と認定していること（RBSS制度）。
- ②優良防犯機器（RBSS認定機器）が、撮影画質など防犯に必要な要求機能を満たすとともに、セキュリティに優れた機能を有しており、地域の防犯対策がさらに向上することが期待できること。
- ③事業効果を高めるために、優良防犯機器の機種・機能等も参考にして欲しいこと。

と記載し、RBSS機器の有用性について言及するとともに、防犯カメラの設置に当たっては、ネットワークカメラの自力での設置等は避けて、

④警察署のほか、防犯設備士や防犯アドバイザーの助言を受けて安全・効果的な設置を図ること。を補助事業実施の配慮事項として記載しています。

会員企業、防犯設備士等の皆様におかれましては、是非業務遂行上の参考としてください。

(なお、ガイドラインそのものは非公開とされています。)

*『地域における見守り活動支援事業』とは、町会・自治会単独、又は町会・自治会が他の地域団体と連携して行う見守り活動に必要な費用のうち、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯、ポラード等）の整備・更新や資器材等の購入に対して、東京都が都内区市町村とともに経費を補助するものです。詳しくは、次のリンクを参照ください。

https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/tomin_anzen/chian/bouhankankyo/bouhankankyo_01

★★★ SECURITY SHOW 2025 ★★★

日本経済新聞社主催の第33回 セキュリティ・安全管理総合展「SECURITY SHOW2025」が3月4日(火)から3月7日(金)まで、東京ビックサイト 東7ホールにて開催されました。今回は、3月7日(金)の10時40分より、「闇バイト強盗事件と防犯優良住宅」と題して、防犯のプロフェッショナルである総合防犯設備士が犯罪対策の基本に立ち戻って安全安心な住環境の防犯優良住宅並びに総合防犯ソリューションについて分かりやすく解説しました。また、日本経済新聞社主催による「防犯相談コーナー」を当協会および共催の総合防犯士会により運営を行いました。地域協会から総合防犯設備士や防犯設備士の方々による1対1の相談を行いました。今年度も、一部を除き防犯ガイド等を無料配布しました。



★★★ 日本防犯設備協会のYouTube専用チャンネルのご紹介 ★★★

ホームページ・会報誌とは異なる広報媒体として、YouTube に専用チャンネルを作成して動画を使用した広報を強化しています。

いろいろな動画を掲載し、防犯・セキュリティ業界に興味を持っていただくと共に、安全安心まちづくりに役に立つよう頑張っています。チャンネル登録とグッドボタンを押して応援をお願いします。

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1.チャンネル名 | 防犯のプロチャンネル |
| 2.作成者 | 広報分科会 |
| 3.収録動画 | 62本 (2025年3月現在) |
| セキュリティショー関連 | : 34本 |
| 各種セミナー | : 15本 |
| その他の紹介等 | : 13本 |



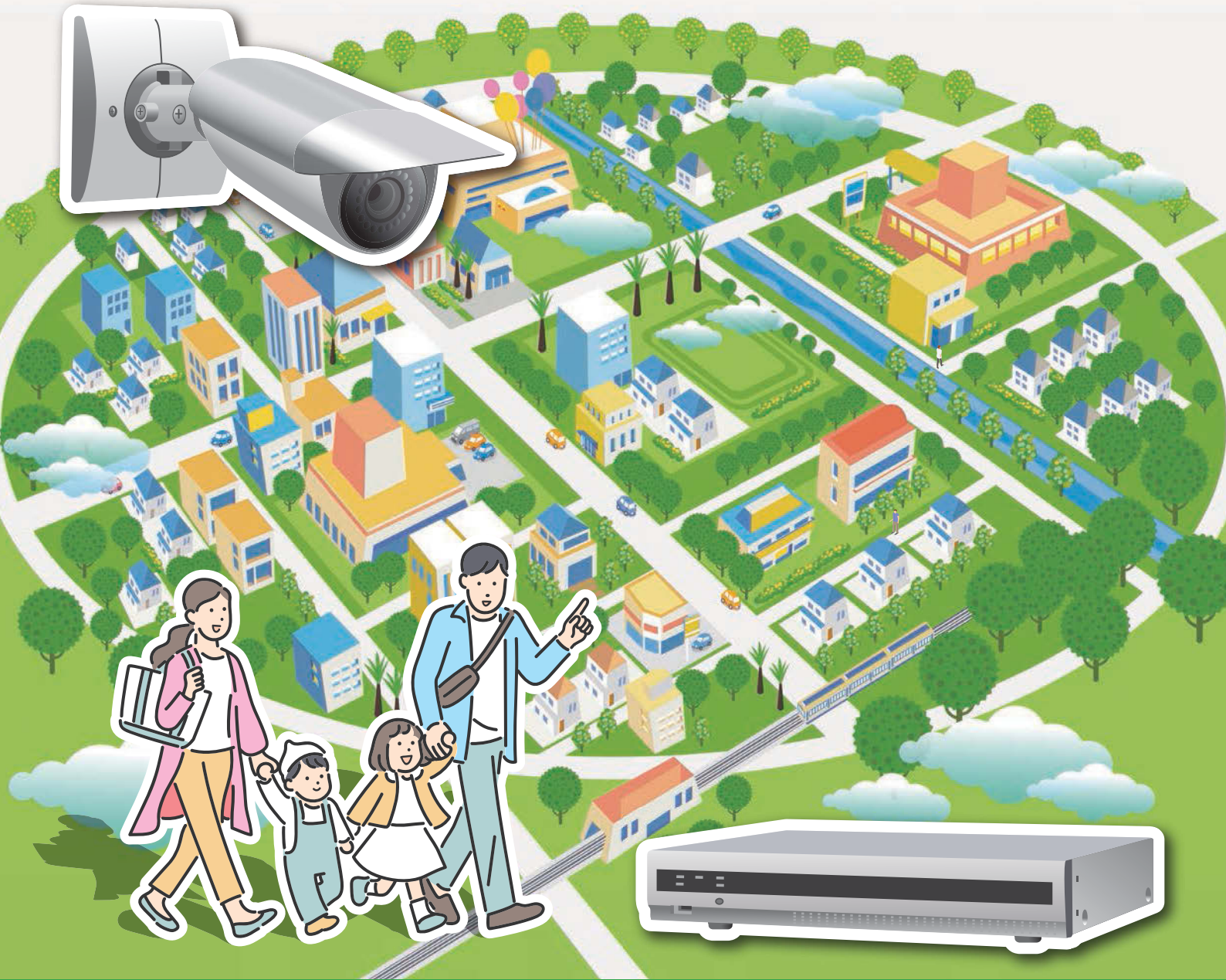
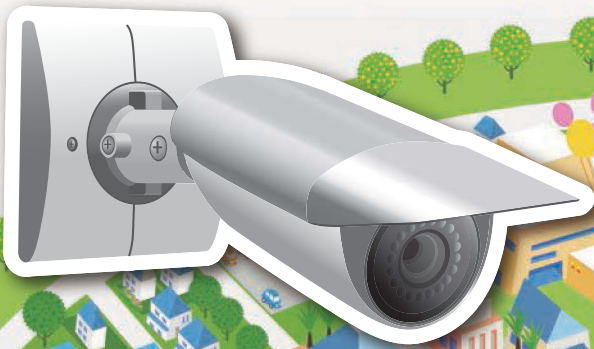
「防犯のプロ」チャンネルはこちらから





みんなの安全・安心を守る

RBSS(優良防犯機器認定制度)



「RBSS」とは？

Recognition of Better Security System
の英文略称

公益社団法人 日本防犯設備協会が2008年から実施している
優良な防犯機器を認定する制度です



公益社団法人 日本防犯設備協会

防犯カメラを設置・導入する際、 こんなことで困ったことはありませんか

聞いたことが無いメーカーだけど信頼できるメーカーなのか心配。
もし機器が故障した場合、どこに問合せたらいいのかが心配。



RBSS 認定品ならそんな心配は無用です!

例えば、RBSS認定品とそうでない製品とはこのような差があります

項目	RBSS認定無し	RBSS認定有り
品質	メーカーのカatalog等を信用するしかない	ISO9001に準拠した品質マネジメントシステムの運用が必須
修理対応	メーカーごとに異なる	販売終了後7年間*の修理用部品の保有が必須
問合せ先	不明確なものがある	取扱説明書、カatalog、ウェブサイト等への記載が必須

*一部のデジタルレコーダは5年間

もっとRBSSを知ろう!

RBSSの詳細を1問1答でご紹介

Q1 RBSSってどんな制度?

A1 防犯機器に必要とされる機能と性能の基準に適合した機器を認定する防犯設備業界で唯一の制度です。

Q2 RBSSなんて聞いたことが無い。 一部の防犯カメラメーカーだけの規格じゃないの?

A2 防犯カメラ・デジタルレコーダを製造・販売している国内企業のほぼすべてが、RBSS認定を取得しています。
(裏面参照)

Q3 RBSSは具体的に何を審査するのですか?

A3 (1) 事業者資格審査: 申請事業者の品質管理(工場など)や企業姿勢及びサポート力などを審査します。
(2) 機器審査: 防犯機器に必要とされる機能・性能や環境対応の審査、及びカatalogやウェブサイト・取扱説明書等に重要事項が記載されているかについて審査します。

Q4 RBSSに認定されていると具体的にどんなメリットがあるの?

A4 (1) RBSS認定品は統一された基準で性能が記載されているので各製品の仕様差が一目でわかり、機器選定の際大変便利です。
(2) RBSS認定品は、製品販売終了後7年間*の保守部品の維持が義務付けられているので長期間の使用でも安心です。*一部のデジタルレコーダは5年間

Q5 防犯カメラやデジタルレコーダはRBSS認定品でないものを使用したら問題になるのですか?

A5 RBSS認定品でないものを使用しても法的には問題はありませんが、RBSS認定品の方が信頼性が高く安心です。

Q6 防犯カメラやデジタルレコーダに、どんな機能が必要なのかわからない

A6 すべてのRBSS認定機器は、防犯機器に必須の要求機能(共通機能)を満たしています。

例 ・画角調整、逆光補正(防犯カメラ)
・記録レート/時間、記録画質(デジタルレコーダ)

場所や条件に合わせてより高い性能を必要とする選択機能(高度機能)を満たしている機器もあります。(2ページ参照)

防犯カメラシステムを
選ぶ際は、安心な
RBSS認定品を
お薦めします



高度機能を取得しているRBSS認定機器の利用例

防犯カメラ

シーン 1 薄暗い場所を監視する場合

- 高度機能：最低被写体照度（高感度タイプ）
内容：人の目でかろうじて見える程度の明るさしかない場合でもカラー撮影で明るい画像となります。
具体例：照明が少ない自転車置き場や裏口 など



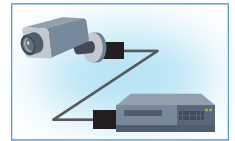
シーン 2 真っ暗な場所を監視する場合

- 高度機能：0ルクス環境撮影機能
内容：照明を搭載しており、真っ暗な場所でも撮影可能です。
具体例：ゴミの不法投棄場所や照明のない通路 など



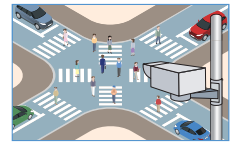
シーン 3 カメラ用の電源を工事できない場合

- 高度機能：電源重畳
内容：映像信号用のケーブル 1 本だけでカメラの電源も供給することが可能です。
具体例：マンションやオフィスビル など



シーン 4 1 台のカメラで詳細な情報を記録したい場合

- 防犯カメラ：高画素（メガピクセル）、4K 解像度
内容：1280×720 画素以上の高画素のカメラやそれ以上の 3840×2160 画素（4K 解像度）のカメラで多くの情報を撮影することが可能です。
具体例：スクランブル交差点、商店街、大きな駐車場 など



シーン 5 より高いセキュリティが必要な場合

- 高度機能：高度セキュリティ機能
内容：パスワード暗号化やデータの秘匿機能、外部攻撃への対策機能などにより、不正接続を抑止することができます。
具体例：多拠点のオフィス、店舗 など



シーン 6 街頭などでの撮影の場合

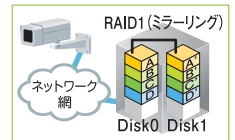
- 高度機能：記録一体型屋外用
内容：撮影部・記録部・電源部が一体となり、屋外での 24 時間 365 日の動作に必要な耐環境性能を備えたカメラです。
具体例：通学路、観光地周辺の街頭 など



デジタルレコーダ

シーン 1 記録データを確実に保護する必要がある場合

- 高度機能：記録メディア/記録装置の冗長化
内容：複数の記録メディアに同時に記録し、1つの記録メディアが消耗などで故障した場合でも、別の記録メディアから記録データを再生することができます
具体例：金融機関 など



シーン 2 遠隔地からデジタルレコーダに接続する場合

- 高度機能：高度セキュリティ機能
内容：パスワード暗号化やデータの秘匿機能、外部攻撃への対策機能などにより、不正接続を抑止することができます。
具体例：多拠点のオフィス・店舗 など



シーン 3 屋外で車道を撮影する場合

- 高度機能：高密度記録レート
内容：1 秒間に多くの画像を記録することで、高速で移動する車両の車種やナンバープレートが視認可能になります。
具体例：車道に面した店舗、駐車場 など



RBSS(優良防犯機器認定制度)防犯カメラ

AI画像解析機能を追加

2024年4月
受付開始



IP-IF対応防犯カメラの高度機能として認定



AIの進化により画像解析の精度が大きく向上し、AIを搭載した防犯カメラが市場に増加してきました。

効果

- 状態変化、属性、行動、認証などセンサー機器では実現できない検知をAI画像解析が高い精度で補う！
- 正誤判断や人数カウントなどに活用して作業の効率化、省人化に有効！

RBSSは、防犯に必要な機能と性能を持ったAI画像解析防犯カメラの認定を開始します。

RBSS認定されたAI画像解析機能付き防犯カメラは・・・

1. 防犯を目的にしたAI画像解析が可能です。

RBSSでは防犯目的機能を6つに分類しています。

物体検知

位置・大きさ・属性・滞留
マスキング・状態変化

動体検知

ラインクロス
方向検知
エリア出入



カウント

ラインクロス
混雑検知



認証

顔認証
車番認証



行動検知

異常・非常
迷惑行動・姿勢



追跡

PTZ自動追尾
動線追跡・物体同定

2. AI画像解析に必要な機器構成とそれらの処理内容もRBSS審査対象です。

- (1)防犯カメラ本体以外にも必要な機器は、組合せ構成品として審査します。
- (2)AI画像解析処理プロセスを審査します。

3. 対象物までの距離、明るさ、角度等のカメラ設置条件と使用環境条件が、取扱説明書等に明確に記載されています。

RBSS認定防犯カメラのAI画像解析性能の審査について

RBSSは提出された測定データ(必須)を審査して認定します

測定データに記載が必要な項目

- (1)画像解析の評価・測定に使用した画像
- (2)測定条件と測定方法
- (3)判定基準とその根拠
- (4)使用例(ユースケース)の申告
- (5)測定結果
 - ① 評価したサンプルの数
 - ② 対象を正しく検知/認証できたことを示す
正の指標(正解率、適合率など)
 - ③ 対象を正しく検知/認証できなかったことを示す
負の指標(検知漏れ、誤答率など)
 - ④それぞれの指標の計算式
適切な指標の選択と測定データに基づく計算式

評価画像の例



禁止エリア侵入検知の例



姿勢検知(うずくまり)の例



動線追跡(徘徊)の例

RBSSで解決します

Q

- ・たくさんあるAI防犯カメラの中で、自分の目的に合ったカメラがわからない。
- ・使いたい場所や場面は決まっているが、どんなカメラを選べば良いの？



A

- ・RBSSは各社のAI画像解析機能防犯カメラを共通の基準で審査し、認定した機器の使用目的、使用例(ユースケース)、必要な構成機器をWEBサイトで公開します。
- ・これにより、ユーザは目的に合った適切な機種をRBSS認定品から選ぶことが可能です。

認定機器は(公社)日本防犯設備協会のWEBサイトで閲覧できます。
<https://www.ssaj.or.jp/rbsslist/camera/list/>



認定基準は日本防犯設備協会のWEBサイトからダウンロードできますが、測定方法等の詳細基準書は別途購入が必要です。詳細は日本防犯設備協会のRBSS事務局までお問い合わせください。

RBSS(優良防犯機器認定制度)



RBSS(優良防犯機器認定制度)は、公益社団法人日本防犯設備協会が一般の方々の安心・安全に寄与することを目的に、防犯機器に必要とされる機能と性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「優良防犯機器」と認定することにより、優良な防犯機器の開発及び普及の促進を図る自主認定制度です。認定を受けた「優良防犯機器」には、防犯機器の安心マークであるRBSSロゴマークを表示することができます。

RBSS:「Recognition of Better Security System」の英文略称

編集・発行

 公益社団法人 日本防犯設備協会

〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-4(第2長谷川ビル)

TEL.(03)3431-7301

FAX.(03)3431-7304

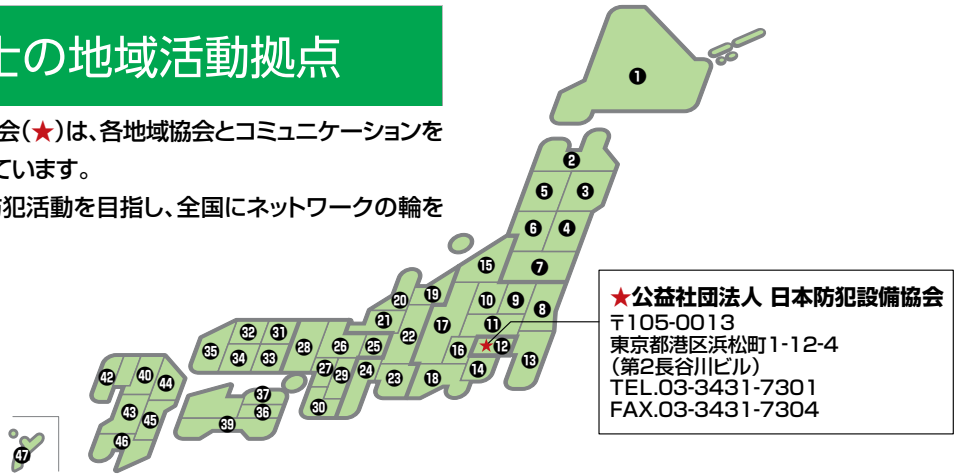
<https://www.ssaj.or.jp/>



2024年3月発行

防犯設備士の地域活動拠点

公益社団法人 日本防犯設備協会(★)は、各地域協会とコミュニケーションを図りながら、防犯活動を展開しています。
また、地域に根ざした更なる防犯活動を目指し、全国にネットワークの輪を広げて行きます。



★公益社団法人 日本防犯設備協会
〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-4
(第2長谷川ビル)
TEL.03-3431-7301
FAX.03-3431-7304

①北海道防犯設備士協会

〒065-0017
北海道札幌市東区北17条東7-1-15
進栄ロックサービス(株)内
TEL.011-742-3961
FAX.011-742-0473

②青森県防犯設備士協会

〒030-0803
青森県青森市安方2-9-20
室津ビル203
TEL.017-718-2865
FAX.017-718-2865

③岩手県防犯設備士協会

〒028-7111
岩手県八幡平市大更24-10-6
ソフトハウス タカハシ内
TEL.0195-75-0154
FAX.0195-75-0424

④宮城県防犯設備士協会

〒981-0904
宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘4-12-33
テルテック東北(株)内
TEL.022-219-4551
FAX.022-219-4550

⑤秋田県防犯設備士協会

〒011-0904
秋田県秋田市寺内蛭根3-24-13
(株)ハウス内
TEL.018-848-2777
FAX.018-824-8003

⑥山形県防犯設備士協会

〒990-2401
山形県山形市平清水1-1-75
山形パナソニック(株)ソリューション事業部内
TEL.023-622-5594
FAX.023-622-5455

⑦福島県防犯設備士協会

〒965-0078
福島県会津若松市高野町大字柳川字森台44
(株)大和電通内
TEL.0242-24-4353
FAX.0242-93-5132

⑧茨城県防犯設備士協会

〒303-0034
茨城県常総市水海道天満町1636-6
(株)コーアンドビー内
TEL.050-3692-6877
FAX.0297-23-5884

⑨栃木県防犯設備士協会

〒320-0061
栃木県宇都宮市宝木町1-14-7
(株)宇都宮ロック内
TEL.028-622-1169
FAX.028-622-1125

⑩一般社団法人 群馬県防犯設備士協会

〒371-0023
群馬県前橋市本町1-3-2
橋川ビル3F
TEL.027-226-0110
FAX.027-226-6400

⑪一般社団法人 埼玉県防犯設備士協会

〒330-9501
埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-3
大宮マイル7F
TEL.090-4674-9736
FAX.0480-23-5185

⑫NPO法人 東京都セキュリティ促進協力会

〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-32-6
河合ビル3F
TEL.03-3985-8676
FAX.03-3985-8678

⑬一般社団法人 千葉県防犯設備士協会

〒263-0023
千葉県千葉市稲毛区緑町2-14-4
ゆうみビル3F
TEL.043-301-6409
FAX.043-301-6419

⑭NPO法人 神奈川県防犯セキュリティ協会

〒231-0825
神奈川県横浜市中区本牧間門36-13
ライコムビル3F
TEL.045-263-8497
FAX.045-263-8498

⑮新潟県防犯設備士協会

〒959-0217
新潟県燕市吉田郷町5-13
TEL.0256-93-4199
FAX.0256-93-4109

⑯NPO法人 山梨県防犯設備士協会

〒400-0045
山梨県甲府市後屋町363
(株)センテイス廿一内
TEL.055-241-0378
FAX.055-241-4480

⑰長野県防犯設備士協会

〒381-0038
長野県長野市東和田581-2
赤沼ビル1F(株)ユニオン警備保障内
TEL.026-213-0199
FAX.026-256-9672

⑱静岡県防犯設備士生活安全協議会

〒431-2103
静岡県浜松市浜名区新都田4-2-2
アツミ電気(株)内
TEL.053-428-4111
FAX.053-428-4110

⑲富山県防犯設備士協会

〒939-3541
富山県富山市水橋沖64-1
ライフガード北陸内
TEL.076-479-0801
FAX.076-479-0804

⑳石川県防犯設備促進協力会

〒920-0055
石川県金沢市北町乙63
(株)マスターキー内
TEL.076-262-0110
FAX.076-223-6269

㉑NPO法人 福井県防犯設備士協会

〒918-8015
福井県福井市花堂南1-4-17
(株)キーセンター内
TEL.0776-35-0110
FAX.0776-34-0119

㉒岐阜県防犯設備士協会

〒500-8269
岐阜県岐阜市西部中島3-20
岐阜県警備業協会内
TEL.058-277-6222
FAX.058-272-0955

㉓愛知県セルフガード協会

〒460-0022
愛知県名古屋市中区金山3-10-14
アイホン(株)名古屋支店内
TEL.052-212-7850
FAX.052-211-7514

㉔NPO法人 三重県防犯設備士協会

〒514-0131
三重県津市あつた4-7-7
三重電業(株)内
TEL.059-232-0303
FAX.059-232-5586

㉕滋賀県防犯設備士協会

〒520-0101
滋賀県大津市雄琴5-8-12
オプテックス(株)内
TEL.077-579-8999
FAX.077-579-8999

㉖一般社団法人 京都府防犯設備士協会

〒602-8027
京都府京都市上京区下立売通新町東入東立売町195
防犯会館1F
TEL.075-411-9111
FAX.075-411-9113

㉗NPO法人 大阪府防犯設備士協会

〒540-0029
大阪府大阪市中央区本町橋2-23
第7松屋ビル5F
TEL.06-6585-0061
FAX.06-6585-0062

㉘NPO法人 兵庫県防犯設備士協会

〒670-0825
兵庫県姫路市市川橋通2-49-2
(株)セキュリティハウス神姫内
TEL.079-223-7450
FAX.079-223-7460

㉙NPO法人 奈良県防犯設備士協会

〒635-0823
奈良県北葛城郡広陵町三吉254-14
アクティブ防犯センター内
TEL.0745-54-5141
FAX.0745-54-0291

㉚和歌山県防犯設備士協会

〒649-6202
和歌山県若岬市根来1709-1
(株)セキュリティフォーユー内
TEL.0736-61-0101
FAX.0736-61-0109

㉛鳥取県防犯設備士協会

〒680-0942
鳥取県鳥取市湖山町東5-206
(株)バイスリー内
TEL.0857-30-6142
FAX.0857-30-6143

㉜島根県防犯設備士協会

〒694-0052
島根県大田市久手町刺鹿622-1
(株)西日本通信工事(株)内
TEL.0854-83-7221
FAX.0854-83-7036

㉝岡山県防犯設備業防犯協力会

〒703-8265
岡山県岡山市中区倉田296-13
(株)セキュリティハウス内
TEL.086-277-1517
FAX.086-276-7478

㉞NPO法人 広島県生活安全防犯協会

〒732-0055
広島県広島市東区東壱屋町5-10
(株)ロックサービス内
TEL.082-263-5390
FAX.082-262-4169

㉟一般社団法人 山口県防犯設備士協会

〒755-0084
山口県宇部市大字川上528
TEL.0836-38-5224
FAX.0836-33-7613

㊱一般社団法人 徳島県防犯設備士協会

〒770-0005
徳島県徳島市南矢三町1-7-37
(株)サイバ内
TEL.088-633-7775
FAX.088-633-7776

㊲香川県防犯設備業防犯協力会

〒760-0066
香川県高松市福岡町4-26-26
(有)エーワンセキュリティサービス内
TEL.087-813-3107
FAX.087-813-3108

㊳NPO法人 高知県防犯設備士協会

〒780-0055
高知県高知市江陽町10-24
土佐通信システム(株)内
TEL.088-882-1891
FAX.088-883-0501

㊴NPO法人 福岡県防犯設備士協会

〒810-0021
福岡県福岡市中央区今泉1-13-28
サンスペース今泉II501号
TEL.092-718-3990
FAX.092-718-3995

㊵長崎県防犯設備士協会

〒852-8117
長崎県長崎市平野町10-32
(有)原田キーコーナー内
TEL.095-844-0110
FAX.095-844-0873

㊶一般社団法人 熊本県防犯設備士協会

〒862-0962
熊本県熊本市南区田迎3-3-22
(株)セイフティプランナー九州内
TEL.096-234-7531
FAX.096-234-7532

㊷大分県防犯設備士協会

〒870-0047
大分県大分市中島西1-6-3
マスタービル101
SGFセキュリティシステム(株)内
TEL.097-535-0002
FAX.097-532-5077

㊸NPO法人 宮崎県防犯設備士協会

〒880-0121
宮崎県宮崎市島之内6280
DSF(株)内
TEL.0985-48-9901
FAX.0985-39-6538

㊹鹿児島県防犯設備士協会

〒890-0036
鹿児島県鹿児島市鴨池新町14-10
(株)南国情報サービス内
TEL.099-252-3232
FAX.099-259-0307

㊺沖縄県防犯設備士協会

〒901-2123
沖縄県浦添市西洲2-6-6
(株)沖縄電子内
TEL.098-898-2358
FAX.098-897-3178

協会出版物の販売についてご案内します。

公益社団法人 日本防犯設備協会発行 出版物 頒布価格一覧

2025年3月現在

会報／情報誌

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備考
474	会報 防犯設備 2025 新年号 No.147	運営企画会議	2025年 1月	—	2,200	
473	会報 防犯設備 2024 盛夏号 No.145	運営企画会議	2024年 7月	—	2,200	
468	会報 防犯設備 2024 新年号 No.143	運営企画会議	2024年 1月	—	2,200	

防犯ガイドブック 多数の場合、別途ご相談ください。

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備考
458	暗証番号やカード、生体認証による出入りの制限と管理 出入口のセキュリティガイド	出入管理機器委員会	2022年 6月	300	440	
449	自動車セキュリティガイド Vol.3	自動車・オートバイ委員会	2021年 3月	500	600	
475	防犯カメラシステムガイド vol.3.1	映像セキュリティ委員会	2025年 2月	650	780	
437	安全・安心なまちづくりをめざして 防犯照明ガイド vol.6	防犯照明委員会	2019年 7月	320	430	
421	防犯カメラシステムネットワーク構築ガイドⅡ	RBSS 委員会	2017年 4月	510	630	
419	あなたのまちの駐車場はだいじょうぶですか 駐車場セキュリティガイド vol.2	防犯システム委員会	2017年 3月	490	590	
171	暮らしの安全のために、知識と対策を ホームセキュリティガイド	防犯システム委員会	2012年 4月	360	460	

統計調査

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備考
476	2024 年版 防犯設備機器統計調査報告書	統計調査委員会	2025年 3月	3,700	5,300	

映像セキュリティ

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備考
130	防犯映像システム評価用チャート (3 枚一式) (チャートご利用の手引き付き)	映像セキュリティ委員会	2004年 3月	10,000	13,000	

施工関連／その他

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備考
470	防犯診断の手引き (一戸建住宅編)	施工基準委員会	2023年12月	400	600	
469	LED 防犯灯設置のための申請手続きの手引き	施工基準委員会	2022年12月	400	600	
456	映像ネットワーク構築手順書	映像監視分科会	2022年 1月	650	1,000	
454	防犯カメラと個人情報保護法の取扱い (改訂版)	映像監視分科会	2023年10月	650	1,000	
453	防犯カメラ施工の手引き	施工基準委員会	2021年 8月	1,000	1,500	
441	電気錠施工の手引	施工基準委員会	2020年 2月	650	1,000	
440	施工要領書 (Ver - 3)	施工基準委員会	2020年 2月	1,400	2,000	

制度事業関連

NO.	タイトル	発行委員会	発行年月	会員価格	非会員価格	備考
439	【CD-R 版】RBSS2018 認定基準 (アナログHD対応編) ・防犯カメラ、デジタルレコーダの 2 品目含む	RBSS 委員会	2021年10月	5,300	7,900	
430	【CD-R 版】RBSS2018 認定基準 (IP-IF 対応編) ・防犯カメラ、デジタルレコーダの 2 品目含む	RBSS 委員会	2021年10月	5,300	7,900	
432	【CD-R 版】RBSS2018 認定基準 (HD-SDI 対応編) ・防犯カメラ、デジタルレコーダの 2 品目含む	RBSS 委員会	2019年 5月	5,300	7,900	
431	【CD-R 版】RBSS2018 認定基準 (NTSC 対応編) ・防犯カメラ、デジタルレコーダの 2 品目含む	RBSS 委員会	2019年 5月	5,300	7,900	
240	総合防犯設備士テキスト	総合防犯設備士委員会	2014年 7月	5,500	5,500	
266	RBSS 画質 A3 (静止画) 評価チャート A2 (静止画) 評価チャート セット1式	RBSS 委員会	2010年10月	20,000	26,000	

価格は消費税込みの価格です。(送料別途)

申込み先 問合せ先 〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-4 (第2長谷川ビル4F) 公益社団法人 日本防犯設備協会 事務局
(TEL:03-3431-7301 FAX:03-3431-7304 mail: info@ssaj.or.jp)

協会技術標準の販売についてご案内します。

公益社団法人 日本防犯設備協会 技術標準 (SES E) 一覧 [頒布価格表]

2025年3月現在

	規格名称	規格番号	頁数	会員価格	一般価格	最終発行日
				日本語	日本語	
共通	防犯に関する用語	SES E 0001-7	40	1,180	1,760	2022/3/1
	防犯図記号*1	SES E 0002-5	11	610	920	2022/3/1
技術基準	防犯警報設備一般基準	SES E 0003-4	2	280	420	2024/7/18
	環境試験規格	SES E 0004-5	27	2,060	3,090	2020/12/10
	防犯警報音規格	SES E 0005-3	4	400	580	2019/5/27
	検知器共通技術基準	SES E 0501-5	3	300	450	2024/7/18
	マグネットスイッチ規格	SES E 0502-4	2	280	420	2022/8/31
	赤外線ビーム検知器規格	SES E 0503-5	4	300	450	2024/5/31
	赤外線パッシブ検知器規格	SES E 0504-5	7	450	660	2022/8/31
	ガラス破壊検知器規格	SES E 0506-4	3	300	450	2024/5/31
	シャッター検知器規格	SES E 0507-5	4	390	570	2022/8/31
	防犯用非常通報スイッチ規格	SES E 0508-4	3	300	450	2024/7/18
	キー式入出操作器規格	SES E 0509-4	2	280	420	2024/7/18
	警報制御盤規格	SES E 1501-5	7	590	890	2024/5/31
	防犯用ベル・サイレン規格	SES E 1502-4	3	300	450	2024/7/18
	防犯用直流電源装置規格	SES E 1503-4	7	530	790	2024/5/31
	警告灯規格	SES E 1504-4	4	300	450	2022/8/31
	電子式物品監視装置規格	SES E 1506-4	5	450	660	2024/7/18
	センサーケーブル式警報器規格	SES E 1507-4	4	390	570	2024/5/31
	自動通報機規格	SES E 1508-4	7	450	660	2024/5/31
	防犯灯の照度基準	SES E 1901-4	7	370	550	2015/2/3
	センサー付ライト規格	SES E 1902-3	10	670	1,010	2024/7/18
	出入管理装置一般基準	SES E 2001-4	3	280	420	2022/3/24
	出入管理装置共通技術基準	SES E 2002-4	8	280	420	2023/12/6
	ゲート管理装置規格(ホテル用)	SES E 2005-3	6	450	660	2022/12/6
	出入管理コントローラ規格	SES E 2006-5	6	470	690	2023/2/10
	鍵管理装置規格	SES E 2007-4	5	390	570	2023/10/2
	非接触カードリーダー規格	SES E 2009-5	5	370	550	2023/10/2
	キーパッド装置規格	SES E 2010-4	8	450	660	2023/12/6
	出入管理用電動シャッターインターフェース基準	SES E 2013-3	6	450	660	2022/12/6
	出入管理装置シリアルインターフェース(RS-232C)基準	SES E 2014-4	5	390	570	2024/5/31
	出入管理用自動ドアインターフェース基準	SES E 2015-4	5	390	570	2024/5/31
	出入管理用ソフトウェア規格	SES E 2016-3	6	470	690	2022/11/1
	出入管理用ソフトウェア管理データ入出力ファイル様式基準	SES E 2017-2	14	1,050	1,580	2022/11/1
	生体認証装置規格	SES E 2018-1	12	500	750	2023/12/6
	防犯用映像監視装置一般基準	SES E 3001-3	19	280	420	2020/2/13
映像用モニタ規格	SES E 3004-3	9	670	1,010	2016/2/9	
映像用制御機器規格	SES E 3006-2	1	190	290	2010/3/31	
映像処理機器規格	SES E 3007-2	2	280	420	2010/3/31	
映像用旋回機器規格	SES E 3008-2	2	280	420	2010/3/31	
映像用ハウジング規格	SES E 3009-2	2	280	420	2010/3/31	
映像伝送装置規格(有線方式)	SES E 3010-2	5	450	660	2010/3/31	
監視カメラ用レンズ規格	SES E 3011-2	4	390	570	2010/3/31	
電動ドーム型防犯カメラ規格	SES E 3012-3	6	530	790	2017/8/1	
防犯カメラシステム評価用チャート規格	SES E 3013-2	4	280	420	2011/3/31	
VPNルータ規格	SES E 3014-1	13	300	450	2020/2/13	

価格は消費税込みの価格です。(送料別途)

*1 協会ホームページよりダウンロードできます。

協会技術標準の販売についてご案内します。

公益社団法人 日本防犯設備協会 技術標準 (SES E) 一覧 [頒布価格表]

2025年3月現在

	規格名称	規格番号	頁数	会員価格	一般価格	最終発行日
				日本語	日本語	
技術基準	映像監視分野における長音符号に関する用語	SES E 3091-1	4	300	450	2020/12/10
	IP-IF対応防犯カメラ規格	SES E 3101-2	11	800	1,200	2013/5/31
	IP-IF対応デジタルレコーダ(防犯用)規格	SES E 3102-1	10	730	1,100	2013/5/31
	HD-SDI対応防犯カメラ規格	SES E 3151-1	12	880	1,310	2016/11/7
	HD-SDI対応デジタルレコーダ(防犯用)規格	SES E 3152-1	12	880	1,310	2016/11/7
	HD-SDI周辺機器取扱い規格	SES E 3153-1	5	390	570	2016/11/7
	NTSC対応防犯カメラ規格	SES E 3201-1	11	800	1,200	2013/5/31
	NTSC対応デジタルレコーダ(防犯用)規格	SES E 3202-1	18	1,320	1,990	2013/5/31
	遠赤外線防犯カメラ規格	SES E 3251-1	9	670	1,010	2016/2/9
	画角と評価規格	SES E 3401-1	11	800	1,200	2016/2/9
	テレビドアホン規格	SES E 3501-2	8	610	920	2019/12/10
防犯用共同住宅インターホン規格	SES E 3502-1	11	800	1,200	2016/11/7	
施工基準	侵入阻止の意思表示	SES E 7002-4	4	310	460	2015/5/19
	基本警戒線の設定	SES E 7003-4	6	470	690	2015/5/19
	防犯対象物件に対する警戒線の選択	SES E 7004-4	7	550	830	2015/5/19
	警戒方式における検知・警戒範囲	SES E 7005-4	6	470	690	2015/5/19
	対象物件の施設等級(重要度・危険性の度合)	SES E 7006-4	4	310	460	2015/5/19
	対象物件の地域環境等	SES E 7007-3	3	290	430	2015/5/19
	対象物件の見通し	SES E 7008-3	3	290	430	2015/5/19
	対象物件への侵入防御	SES E 7009-3	3	310	460	2015/5/19
	侵入警報設備の設計	SES E 7102-4	5	310	460	2015/5/19
	警戒線の設計	SES E 7103-4	6	400	580	2015/5/19
	機器の選定方法	SES E 7104-4	4	290	430	2015/5/19
	施設される回路の電圧	SES E 7202-4	5	310	460	2015/5/19
	施設される回路の電流	SES E 7203-4	3	290	430	2015/5/19
	施設される回路の絶縁抵抗	SES E 7204-4	3	290	430	2015/5/19
	施設される回路の接地	SES E 7205-4	4	290	430	2015/5/19
	施設される回路の電線	SES E 7206-4	3	290	430	2015/5/19
	電線の接続	SES E 7207-4	2	310	460	2015/5/19
	施設される回路の保護装置	SES E 7208-4	3	290	430	2015/5/19
	施設される回路の充電部の保護	SES E 7209-4	3	220	330	2015/5/19
	機器の設置場所	SES E 7210-4	4	290	430	2015/5/19
電線の施設方法	SES E 7211-4	5	310	460	2015/5/19	
機器の取付	SES E 7212-3	2	220	330	2015/5/19	
検査、試験、取扱説明	SES E 7602-3	3	290	430	2015/5/19	
維持管理	SES E 7702-3	3	290	430	2015/5/19	
共通	SES E標準化規定	SES E 9901-6	8	610	920	2019/2/5
	SES E規格票の様式	SES E 9902-5	32	1,470	2,200	2019/2/5
	SES E規格の処理手順(解説)	SES E 9903-5	14	1,030	1,550	2019/2/5
	防犯に関する用語の登録運用規定	SES E 9905-4	6	450	660	2024/7/18
	防犯図記号の登録運用規定	SES E 9906-4	5	450	660	2024/7/18

価格は消費税込みの価格です。(送料別途)

申込み先、問合せ先

〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-4 (第2長谷川ビル4F) 公益社団法人 日本防犯設備協会 事務局
(TEL: 03-3431-7301 FAX: 03-3431-7304 mail: info@ssaj.or.jp)



「動画で日防設の新たな道を切り開く」 公益社団法人日本防犯設備協会の挑戦



公益社団法人 日本防犯設備協会 運営企画会議 広報分科会 主査
株式会社ユーエム 代表取締役

池田 功平

動画制作が難しいと感じている方々にとって、今回のコラムは新たな視点を提供できるかもしれません。公益社団法人日本防犯設備協会では、YouTubeに動画を投稿するプロジェクトを進めていますが、私はその広報分科会に携わり、主査をさせて頂いております。

現在チームは様々なチャレンジを乗り越えながら、その過程を楽しんでいるのです。

・時間と手間を少なくする工夫

動画を作成するには、当然のことながら時間と労力がかかります。その中で「いかに少ないメンバーで質の高いコンテンツを作るか」という課題が浮上りました。そこで目を付けたのが、直感的な操作が可能な動画編集ソフト「vrew(ブリュー)」です。このツールの導入によって、短時間で精度の高い動画を簡単に作成することができました。これにより、限られたリソースの中でもスムーズに動画制作が行えるようになったのです。

・初めての撮影での気づき

初めて自分が動画に登場した際、驚くべきことに声がほとんど出ていないことに気づかされました。当初、私はカメラという無機質な鉄に向かい「声を張る」という行為に非常に抵抗があり、結果的にボソボソとした発言に終始してしまったのです。しかし、自分のスタイルを改善するために「思いっきり声を張ること」に挑戦してみました。その結果、自分では声が大きいと感じていても、動画で見返すとたいしたことないと感じることが多かったです。思いっきり声を張ったところで、動画に映される自分はやや声が大きい程度です。

これに気づくことができたのは、動画制作の一つの効果だと思います。この経験からわかったのは、視聴者に伝えるためには、自分の感覚を超えた表現が必要であるということです。

・動画作成の影響と価値

動画を制作したからといって、必ずしも視聴回数が伸びるわけではありません。特に防犯に関連する内容は専門的であり、一般の方々にはあまり興味を持たれない場合が多いです。しかしそれでも、少しずつではありますが、視聴した関係者から「面白かった」「勉強になった」といった反響をいただくようになりました。そうした声は、私たちの活動が無駄ではないと励ましてくれるものであり、活動の方向性を再確認させてくれます。

また、動画を通じて得られる間接的な効果も見逃せません。動画制作を行ったおかげで、接客や会議、交渉の場での発生が改善されました。以前は声を出すことに対する抵抗感があり、発言することがストレスに感じていましたが、動画の撮影を通じて自らハリのある声を出すことが苦にならなくなったのです。この変化は、私自身に自信をもたらし、より積極的なコミュニケーションにつながっています。



- ・セキュリティショーでの特別な取り組み

公益社団法人日本防犯設備協会でもっとも注力しているのが、セキュリティショーでの動画制作です。各社のブースを訪れ、インタビュー動画を撮影し発信しています。来場者数は毎年限られています。動画として公開することで、時間を問わず多くの人に情報を提供することが可能になります。期間中に訪れた人だけでなく、後から興味を持って動画を訪れる人にも情報を届けることができる、これは非常に意義深いことです。



- ・なぜ動画配信なのか

動画は、一度再生されると自動的に視覚と聴覚に訴えかけてくる上、その情報量はテキスト、写真のみの場合の5000倍とも言われております。動画を通じて世の中に広めたい情報、特に防犯に関する重要なメッセージを多くの人に届けたいという思いは強く、単なるツールではなく社会貢献の一環と考えています。

- ・私たちのチームにおける重要なテーマ

限られた人員の中でどう効率的に作業を進めるか、さまざまな工夫を凝らしてきました。その一つが動画制作におけるツールの選定です。私たちのチームが導入したのは、先述したvrew（ブリュー）という動画編集ツールです。自動で音声をテキスト化し字幕を生成する機能があります。これにより、動画の内容に合わせた字幕を簡単に作成できるため、視聴者にとって理解しやすい映像を提供できるのです。さらにテキストの編集も直感的に行えるため、動画制作の初心者でも扱いやすく、チーム全体の作業効率が向上しました。

あるメンバーは企画や素材の選定に集中し、別のメンバーは撮影や編集を担当する、といった形です。このように役割分担することで、各メンバーが最大限の力を発揮できる環境をつくっています。また定期的なミーティングを設け、各自の進捗を共有することで、疑問や問題点を直ちに解決し、全体の連携を強化しています。この協力体制が動画制作の質を高めるだけでなく、チーム内のコミュニケーションを円滑にし、より良いコンテンツ作成につながり、全員で共通の目的に向かって進む結束感を醸成しています。

・学びと成長の機会として

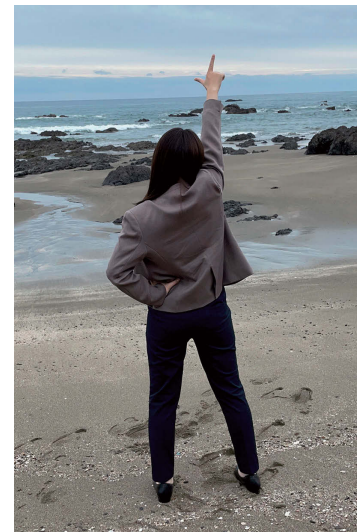
動画作成を通じて、私たちのチームはただ情報を発信するだけではなく、各メンバーが成長し、スキルを磨くための場ともなっています。撮影や編集に関わる中で、チームメンバー間でフィードバックを行い、お互いの成長を促しています。また、動画制作を通じて得た知見や経験は、単に動画のクオリティ向上だけにとどまらず、協会全体の活動にも好影響を与えていると感じています。

動画作成は、確かに一見すると難しいプロセスに思えるかもしれませんが、しかし、適切なツールを用いることでそのハードルは低くなり、時には楽しさをも感じられるものへと変わることがあります。私たち日本防犯設備協会のチームは、限られたリソースの中での挑戦を楽しみながら、視聴者に向けて価値ある情報を届けることに全力を尽くしています。これからも動画を通じて、多くの方々に防犯に関する知識と意識を高めていただけるようなコンテンツを提供していく所存です。



動画制作に興味のある皆さんも、ぜひその一歩を踏み出してみたいかがでしょうか。公益社団法人日本防犯設備協会の公式チャンネル「防犯のプロチャンネル」では、会員企業、地域協会からの動画を受け付ける予定です。

動画制作は思ったよりも身近な存在であり、技術や知識がなくても十分に始められるものです。共に新たな発見と成長を楽しんでいきましょう。



会員各位の本誌への寄稿募集

編集部では、本誌「日防設ジャーナル」が会員相互の情報交換にもお役に立てることを願い、会員各位からの投稿を掲載いたしております。

つきましては、下記要領で会員の皆様の積極的な寄稿をお願いいたします。

- [内 容] 特に限定するものではありませんが、次のような内容の記事をお待ちしております。
- 会員会社に知って貰いたいセキュリティ関連新製品、新システムの紹介記事。
(単なる自社製品のPR記事は遠慮ください)
 - セキュリティ、特に防犯設備に関する意見、エッセイなど。
 - 防犯設備士、総合防犯設備士取得に関わるエッセイなど。
- [字 数] 400字詰め原稿用紙3枚以上8枚までで、横書きのこと。
- [その他] 掲載させていただきました方には、薄謝を申し上げます。

編集後記

岩手県大船渡市、愛媛県今治市や岡山県岡山市など各地域の山林火災により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

みなさまのご健康と安全、そして一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

近年、気候変動の影響により森林火災の発生が増加していることが懸念されています。地域社会の安全を確保するためには、防犯対策と防災対策を両立させることが重要です。

地球温暖化や気候変動への効果的な対策ももちろん必要ですが、人為的な要因による森林火災を避けることも重要です。山や森林での火の管理には注意を払うことが私たちができることの第一歩になります。

令和6年の犯罪情勢が発行されましたが、刑法犯認知件数が戦後最小となった令和3年から3年連続して増加し令和元年度の水準に到達しそうな勢いがあります。令和6年8月以降、SNS等で実行犯を募集する手口による強盗等の凶悪な事件が相次いで発生しており、こうした事犯に匿名・流動型犯罪グループの関与が認められます。募集情報に応募した者は、個人情報掌握られ、自身や家族への危害のおそれから離脱が困難となる実態があります。怪しいと思ったら一人で悩まず、警察や自治体の相談窓口、友人や家族、周りの人に相談しましょう。日頃からご家庭や地域で話し合って注意しましょう。

情報誌「日防設ジャーナル」陽春号を最後までお読み頂き有難う御座います。本号が(総合)防犯設備士・防犯機器関連に従事している皆様への情報源になれば幸いです。(Y.K.)

ご意見・ご感想をお寄せください

協会事務局 e-mail : yukiteru.kato@ssaj.or.jp
FAX : 03 (3431) 7304

「日防設ジャーナル」2025 陽春号 (No.148) 2025年4月18日発行

編 集 公益社団法人 日本防犯設備協会 運営企画会議

発 行 **公益社団法人 日本防犯設備協会**

〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-4 (第2長谷川ビル4階)

TEL 03 (3431) 7301 FAX 03 (3431) 7304

ホームページ <https://www.ssaj.or.jp/>

印 刷 真生印刷株式会社 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-6 TEL 03 (5256) 7731

本誌掲載記事の複写・転載の際は協会事務局へご連絡ください。

信頼のブランド

「総合防犯設備士」

Certified Advanced Security Expert

総合力で防犯力強化

総合力とは、防犯設備や防犯理論の専門知識、経験、現状分析力、判断力、応用力、本質的課題を見抜く洞察力、防犯対策の構想力など総合的な能力のこと。

防犯力とは、犯罪に対する抵抗力のこと。



総合防犯設備士の真骨頂『防犯コンサルティング』

総合力で防犯課題を解決

【総合防犯ソリューション】

総合防犯ソリューション3要素（分析力＋洞察力＋構想力）



分析力とは、
依頼人の要望や、防犯診断で
現状を把握、分析すること。



洞察力とは、
依頼人が気づいていない課題や
本質的な課題を見抜くこと。



構想力とは、
総合的観点で対策を構想し、要望と
課題をまとめて解決すること。

総合力で防犯環境を構築

【防犯環境プロデュース】

防犯環境3要素（運用管理＋環境整備＋防犯設備）

犯罪が起こりそうな場所、環境、状況に着目し、犯罪の機会を与えない防犯環境をプロデュースします。



公益社団法人 日本防犯設備協会
総合防犯設備士委員会



〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-4 第2長谷川ビル4F
Tel 03-3431-7301 Fax 03-3431-7304
<https://www.ssaj.or.jp/>

防犯設備士・総合防犯設備士

受講・受験者

募集

「防犯設備士」＝「防犯のプロフェッショナル」 今、まさに社会が求めている資格です。

防犯設備士

■防犯設備士とは？

公益社団法人 日本防犯設備協会が行う防犯設備士資格認定試験に合格し、申請により防犯設備士資格者証の交付を受け、同協会の防犯設備士登録簿に登録された方をいいます。また、5年毎の更新が必要です。

■受講・受験、資格取得のメリット

防犯に関する設備機器、設備設計、施工や維持管理についての知識を得られます。社員教育の一貫としても活用されています。資格取得により自身の社会的地位の証明ができ、名刺に資格取得を記載することで、顧客から信頼を得ていただけます。

■試験概要(年4回)

養成講習：講習動画をオンラインで配信
いつでも・どこでも・何度でも
認定試験：自宅近くのテストセンターで受験
47都道府県、約300か所



総合防犯設備士

■総合防犯設備士とは？

公益社団法人 日本防犯設備協会が行う総合防犯設備士資格認定試験に合格し、申請により総合防犯設備士資格者証の交付を受け、同協会の総合防犯設備士登録簿に登録された方をいいます。また、5年毎の更新が必要です。

総合防犯設備士は、防犯設備士の上位資格として、特に防犯設備の監理、監査及びコンサルティング並びに防犯設備士の指導、育成を行う者をいいます。総合防犯設備士は、総合力で防犯課題を解決する専門家です。また、試験は筆記試験および講習認定試験となっており、受験セミナーも開催しています。

■試験概要

筆記試験：1次10月頃、2次(面接)12月頃
講習認定試験：各地域協会からの応募(6月頃)
受験セミナー：年4回(7月～9月頃)



お申し込み・お問い合わせ



公益社団法人 日本防犯設備協会

〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-4(第2長谷川ビル4F)

TEL 03(3431)7301 FAX 03(3431)7304

メール info@ssaj.or.jp ホームページ <https://www.ssaj.or.jp>